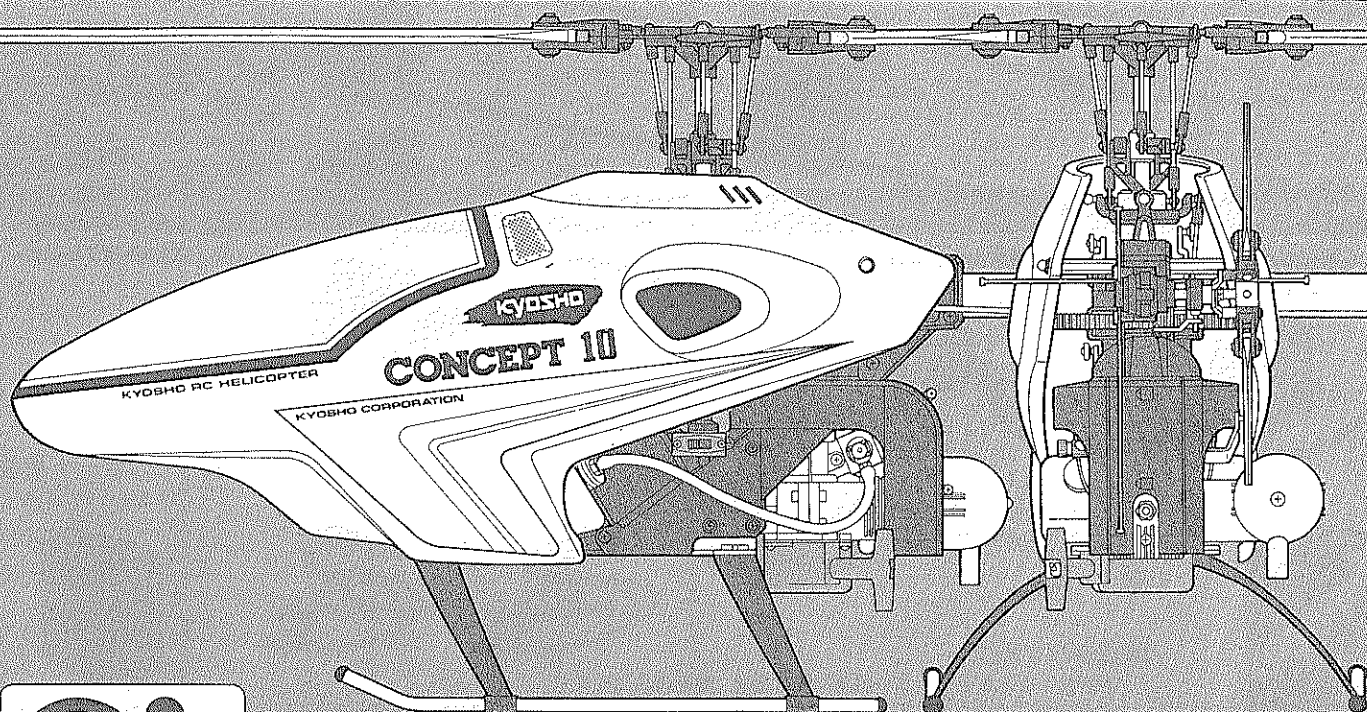


PLEASE BE CERTAIN TO MAKE A INSPECTION
AND NECESSARY ADJUSTMENT PRIOR.

MAIN ROTOR : 970mm

CONCEPT 10

RADIO CONTROLLED .15 ENGINE POWERED HELICOPTER

**KYOSHO
ENGINE HELICOPTER
SERIES**

- 無線操縦模型の世界を広げる10クラスエンジンヘリコプター登場。エンジンのパワーと電動の手軽さを両立。
- フレームにはカーボン混入樹脂を使用して高強度を確保。メンテナンスにも優れた構造を採用。
- リコイルスターター付O.S. CZ-Hエンジンを搭載して、スターター用具を必要としない簡単始動を実現。
- メインローターとスタビライザーの回転面を同一平面上に設定。抜群の運動性と安定性を両立。
- ベルトドライブでテールローターを高効率駆動。

コンセプト10の他に用意するもの

1 プロポセット

本説明書では、プロポ搭載例としてフタバ チャレンジャー FM5NHプロポを参考に、全てを説明してあります。

ヘリ用プロポなら全て使用可能ですが、サーボは、

フタバの場合⇒S-135

サンワ " ⇒SM-401

SM-407

J R " ⇒NES-321

NES-3021

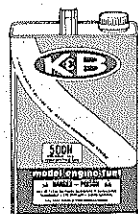
以上のサーボが使用できます。

使用するサーボは、5ヶ必要です。

2 ジャイロ

各社より販売されているジャイロなら全て使用出来ますが、小型の方が重量的に有利です。

3 燃料



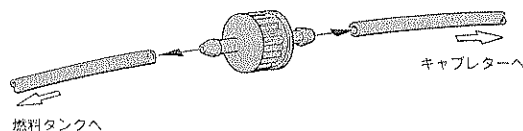
京商ではヘリコプター用燃料として「K&B-500H」を用意しております。

4 燃料ポンプ

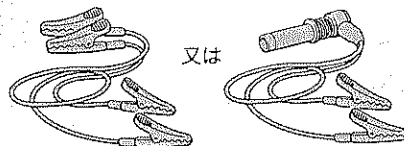


5 燃料フィルター

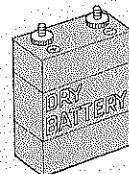
燃料タンクとキャブレターの間に取り付け、燃料内のゴミを取り除き、ゴミによるトラブルを無くします。



6 プラグヒート用ブースターコード

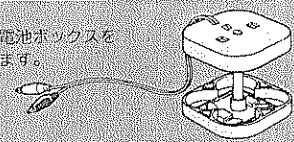


7 プラグヒート用電池 (1.2V~1.5V)

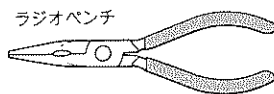
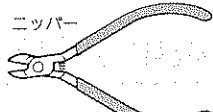
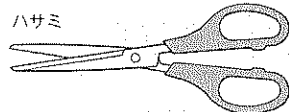


京商では、ブースターコードと電池ボックスをセットしたものを販売しております。

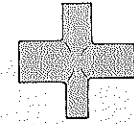
FDR-30 電池ホルダーセット
¥550 円120



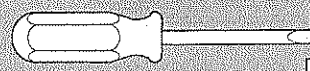
8 組立てに必要な工具



メンテナンスに必要なもの
プラグレンチ



キットに入っている工具
キャブレター調整ドライバー



組み立てる前によくお読み下さい。

○袋詰めパーツリストでキット内のパーツをチェックして下さい。

○説明書をよく読む。

説明書は最後までよく読み、おおよその構造を理解してから組立てに入るとスムーズに作業が進みます。

○説明書にでてくるマークをおぼえる。



…ハサミでカット



…ペンチでつかむ



…カッターナイフでカット



…瞬間接着剤で接着



…ニッパーでカット



…2組、組立てる



…キリで穴あけ



…左・右、同じに組立てる



又は



…組立てる時、注意するところ



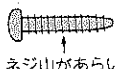
…六角レンチを使用
(数字はレンチのサイズ)



…デカールを貼る

OTPビス(タッピングビスの略)のしめつけはほどほどに。

●TPビス



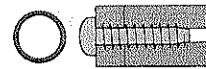
先のほそいものもある。

●ふつうのビス



ネジ山がこまかい

TPビスはパーツにネジを切りながらしめつけていくビスです。本機ではプラ部品の組立に使用しています。しめつける時、ネジ部分がプラ部品の中にかくれ、しめつけがきつくなったらやめること。それ以上しめつけてプラ部品のネジを切ったところがこわれ、TPビスがきかなくなります。



しめすぎ ビスがきかない

○本説明書の組立てで使用するビスの種類

●TPナベビス



●キャップビス



●イモネジ

●ナベビス

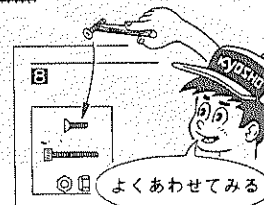


●TPバインドビス



○小さいパーツの長さや形をたしかめる。

ビス、ナット、ワッシャーなどの小物のパーツは、説明書の左ワクの原寸図で長さや形をたしかめてから使うようにしましょう。



よくあわせてみる

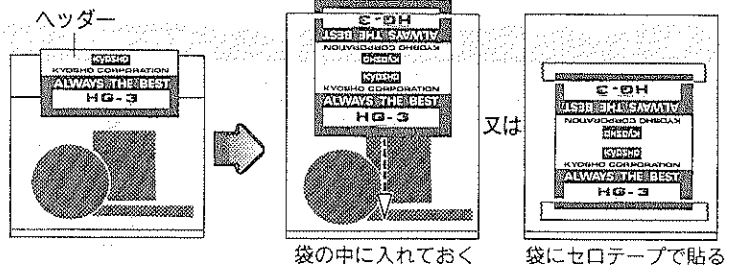
袋詰パーツリスト(1)

《ヘッダーをすてるとくみたてにくくなります》

- パーツを探す時、どの袋に入っているかはヘッダーがたよりです。
くみたてが終るまで、ぜったいにヘッダーはなくさないで下さい。

- 説明書ではこのように **例 96 ピッチロッド [HG-3]** になっています。

キーNo を 部品名を ヘッダーの袋No を
示します。 示します。 示します。



袋 No	キーNo	部 品 名	個数	使用図番・備考
ヘッ ド 組 立 済	1	ローターヘッド(A)	1	5
	2	〃 (B)	1	
	3	スタビライザーブレード	2	
	4	スタビライザーホルダー	2	
	5	スタビライザーバー	1	
	6	ヒラーコントロールレバー	1	
	7	スタビライザーシーソー	1	
	8	フラッピングヒンジ	2	
	9	フェザリングシャフト	2	
	10	メインローターグリップ(A)	2	
	11	〃 (B)	2	
	12	M2×34コントロールロッド	2	
	14	φ3×φ6×2ベアリング	2	
	15	φ4×φ10×4ベアリング	4	
	25	ロッドエンド(M)	2	
	26	〃 (L)	2	
メ イ ン フ レ ー ム 組 立 済	16	ミキシングベース	1	6
	17	ミキシングレバー	2	
	18	サイクリックレバー	2	
	19	サイクリックレバーリンク	2	
	20	レバーブッシュ(A)	2	
	21	〃 (B)	2	
	22	φ2×10ピン	2	
	23	ピッチロッド	1	
	24	スワッシュプレートアッセンブリー	1組	
	28	φ7×φ14×5ベアリング	2	
	29	φ7マストストッパー	2	
	30	ピッチスライダー	1	
	31	ピッチスライドリング	1	
	32	ピッチスライドワッシャー	1	
	33	φ10止メ輪	1	
	34	メインマスト	1	
	35	メインフレーム(L)	1	
	36	〃 (R)	1	
	37	エレベーターシーソー	1	
	38	エレベーターリンク	2	
	39	エレベーターレバー	1	
	40	φ2×14ピン	2	
	41	φ4.8ボール	6	

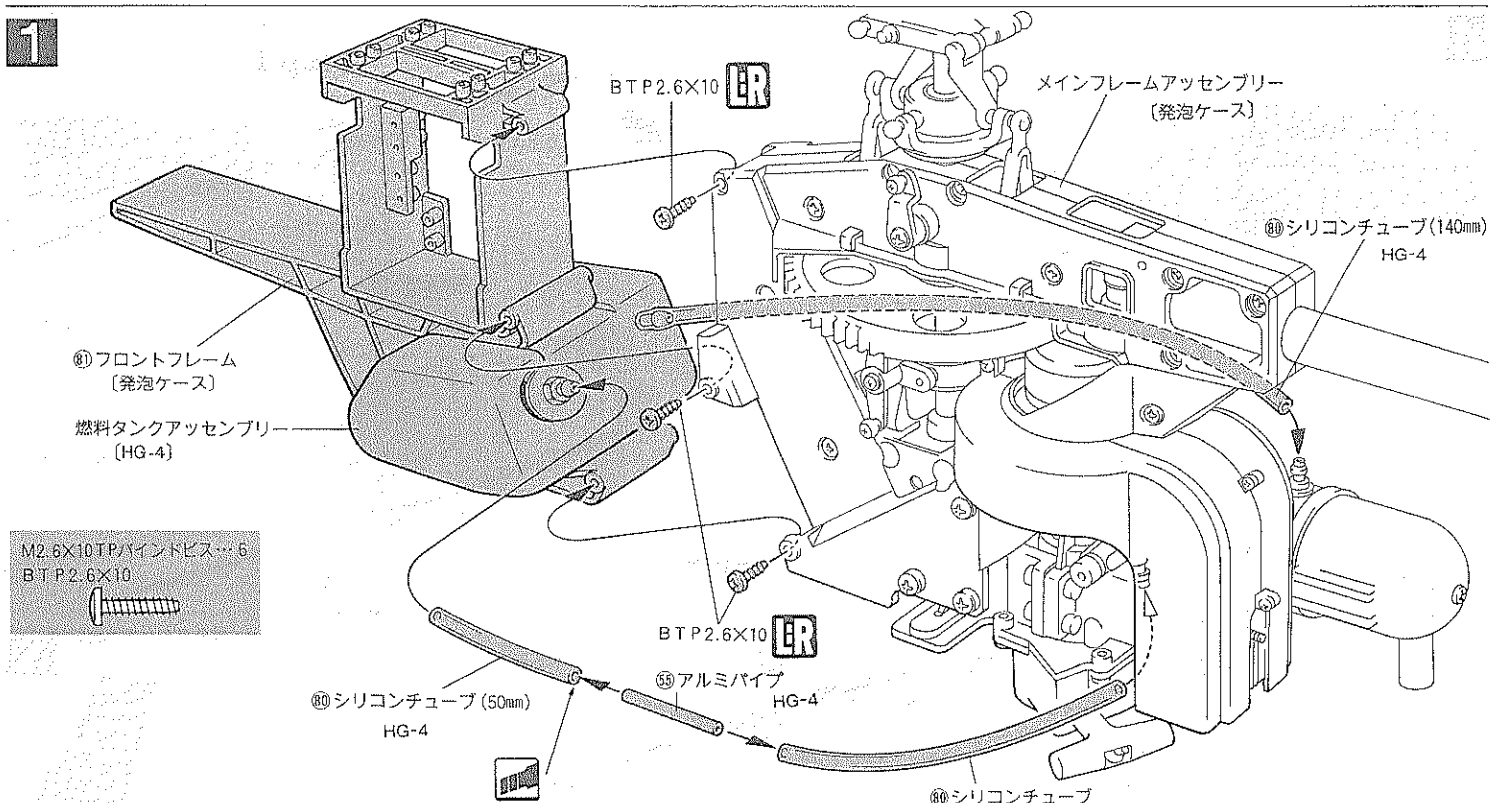
袋 No	キーNo	部 品 名	個数	使用図番・備考
メ イ ン フ レ ー ム 組 立 済	42	ピッチレバー	1	7
	43	エルロンレバー	1	
	44	メインギヤ(104T)	1	
	45	φ7×φ14×3.5ベアリング	1	
	46	ワンウェイベアリング	1	
	47	ワンウェイシャフト	1	
	48	テールドライブギヤ(19T)	1	
	49	φ1.5×10ピン	1	
	50	φ4×φ8×3ベアリング	6	
	51	プーリーストッパー	2	
	52	ベルトガイド	2	
	53	プーリー(A)	1	
	54	テールドライブシャフト	1	
	56	マストカラー	1	
	57	OS-MAX・CZHエンジン	1	
	58	エンジンマウント	1	
	59	クーリングファン	1	
	60	クラッチベース	1	
	61	φ2.5×16ピン	2	
	62	パイロットシャフト	1	
	63	クラッチシュー	2	
	64	クラッチスプリング	1	
	65	クラッチカラー	1	
	66	クラッチベル	1	
	67	マフラー(A)	1	
	68	〃 (B)	1	
	69	マフラーバップル	1	
	70	ニップル(M3)	1	
	71	スロットルレバー	1	
	72	菊座ワッシャー	1	
	91	エレベーターシャフト	1	
	108	テールギヤボックス(L)	1	
	109	〃 (R)	1	
	110	プーリー(B)	1	
	113	PCガイド	2	
	114	テールブーム	1	
	115	ベルト	1	
	121	Eリング(E-2)	1	
	123	アウトプットシャフト	1	

袋詰パーツリスト(2)

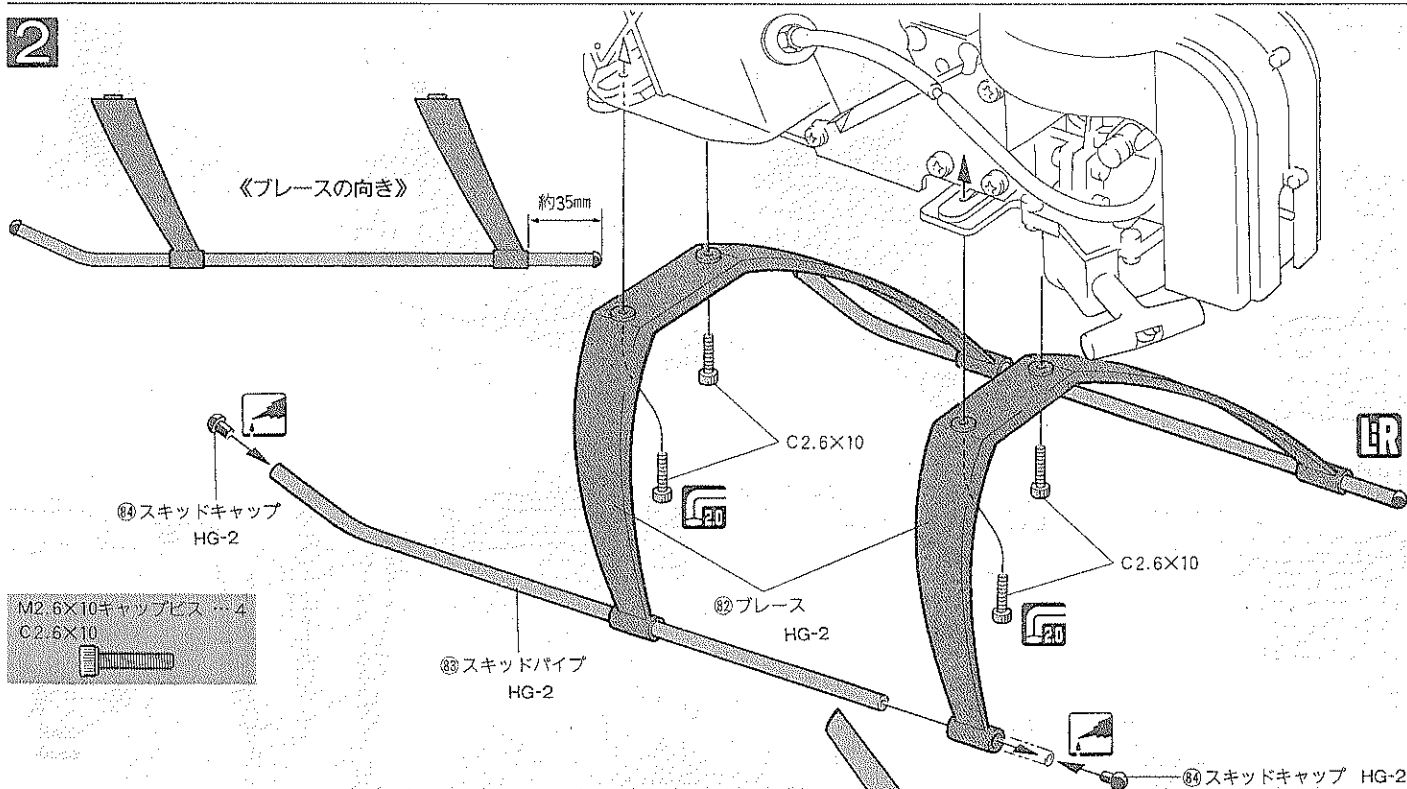
袋 No	キーNo	部 品 名	個数	使用図番・備考
発泡ケース	27	メインローターブレード	2	18
	81	フロントフレーム	1	11
	85	ボディ	1	15
	86	キャノピー	1	15
	90	デカール	1	10 15
	116	PCパイプ	1	24
	117	PCロッド	1	24
HG-1	87	グロメット	2	15
	101	テールローター	2	3
	118	スタビライザーフィン	1	24
	119	ブラケット	1	24
	120	パーチカルフィン	1	24
HG-2	82	ブレース(R)白	2	2
	83	スキッドパイプ	2	2
	84	スキッドキャップ	4	2
	127	両面テープ(厚)	1	3
	128	〃 (薄)	1	3
	129	輪ゴム	1	3
HG-3	12	M2×34コントロールロッド	2	5
	13	M2×50 〃	2	5
	25	ロッドエンド(M)	4	5
	26	〃 (L)	10	5 10 10 10 10
	88	ボディマウント	2	17
	89	M3×32シャフト	1	17
	92	エンコンロッド	1	14
	93	エルコンロッド(L)	1	10
	94	〃 (S)	1	10
	95	エレベーターロッド	1	11
	96	ピッチロッド	2	13
	124	リンケージストッパー	1	12
	125	Eリング(E-1.5)	2	12 1ケース
	HG-4	55	アルミパイプ	1
■ 73		燃料タンク	1	
■ 74		タンクウェイト	1	
■ 75		ニップル	1	
■ 76		タンクキャップ	1	
■ 77		タンクシールワッシャー	1	
■ 78		シールナット	1	
■ 79		シリコンチューブ(S)	1	
80		〃 (L)	2	
HH-6	○ 97	テールローターグリップ(A)	2	○ 印は テール ローター 組立済 パーツ ○
	○ 98	〃 (B)	2	
	○ 99	テールセンターハブ	1	
	○ 100	φ3×φ6×2.5ベアリング	4	
	○ 126	テールローターシャフト	2	
HH-7	● 102	ロッドエンド(S)	2	● 印は テール ローター 組立済 パーツ ●
	● 103	テールPCプレート	1	
	● 104	テールピッチリング	1	
	● 105	テールピッチリングピン	1	
	● 106	φ6×φ10×3ベアリング	1	
	右欄につづく			

袋 No	キーNo	部 品 名	個数	使用図番・備考
HH-7	● 107	テールスライドブッシュ	1	● 印は テール ローター 組立済 パーツ ●
	● 111	テールピッチレバー	1	
	● 112	レバーブッシュ	1	
	● 122	φ6止メ輪	1	
ビス、 ナット、 ワッシャー 他		TPナベビス M2.6×10	8	アッセンブリ用
		〃 M2×5	3	〃
		TPバインドビス M2.6×10	5	〃
		〃 M2.6×8	1	〃
		〃 M2×8	8	〃
		〃 M2×5	2	〃
		〃 M2.6×6	2	〃
		ナベビス M2×20	2	〃
		〃 M2×10	8	〃
		〃 M2×8	4	〃
		〃 M2×6	1	〃
		バインドビス M3×82	1	〃
		〃 M2.6×10	6	〃
		キャップビス M3×25	2	〃
		〃 M3×10	4	〃
		〃 M2.6×10	2	〃
		〃 M2.6×6	2	〃
		〃 M2×10	2	〃
		〃 M2×8	2	〃
		サラ小丸ビス M2×8	6	〃
		イモネジ M3×3	7	〃
		〃 M3×5	1	〃
		ナット M2	19	〃
		ナイロンナット M2.6	2	〃
		ワッシャー φ2×4	4	〃
		〃 φ3×8	2	〃
	121	Eリング(E-2)	1	〃
		ワッシャー φ 6	2	〃
		〃 φ 2.6	2	〃
		TPバインドビス M2×5	2	組立用
		〃 M2.6×10	26	〃
		キャップビス M2×15	1	〃
		〃 M2.6×10	6	〃
		〃 M2.6×15	2	〃
		TPナベビス M2×5	5	〃
		ナベビス M2×15	1	〃
		ナット M2	2	〃
		ナイロンナット M2.6	4	〃
		ワッシャー φ 2	2	〃
		イモネジ M3×3	2	〃
		六角レンチ 1.5	1	〃
		〃 2	1	〃
		〃 2.5	1	〃
		ドライバー(キャブレター調整用)	1	〃
		Eリング(E1.5)	1	〃

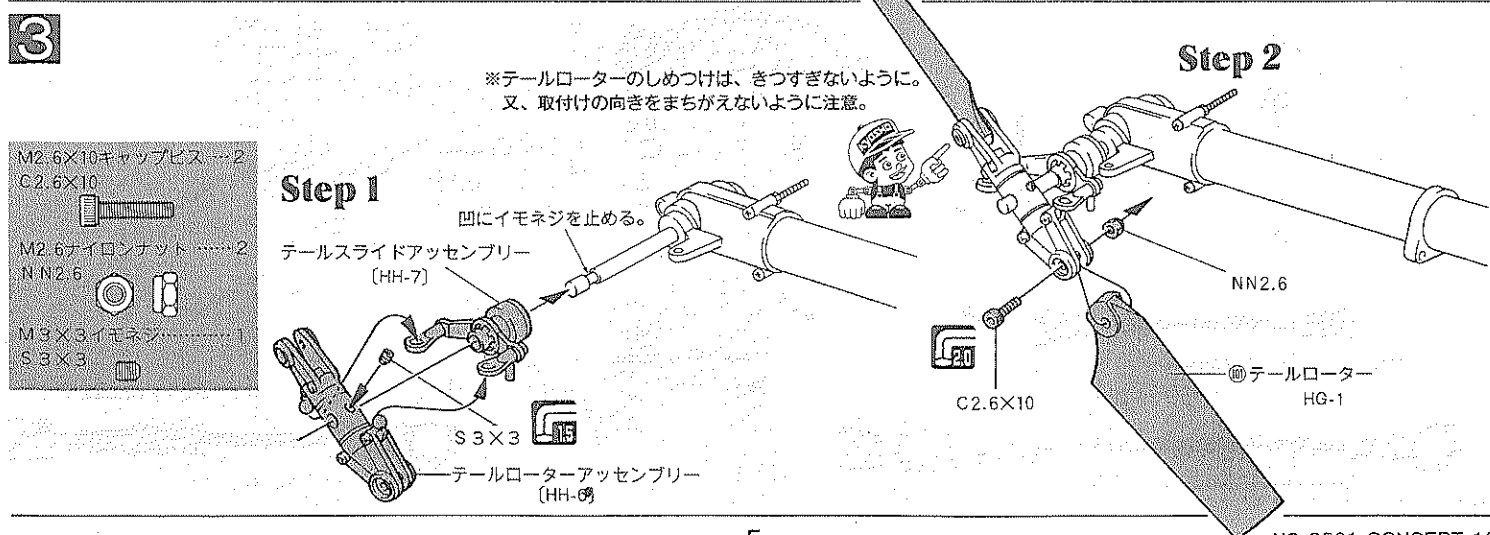
1



2

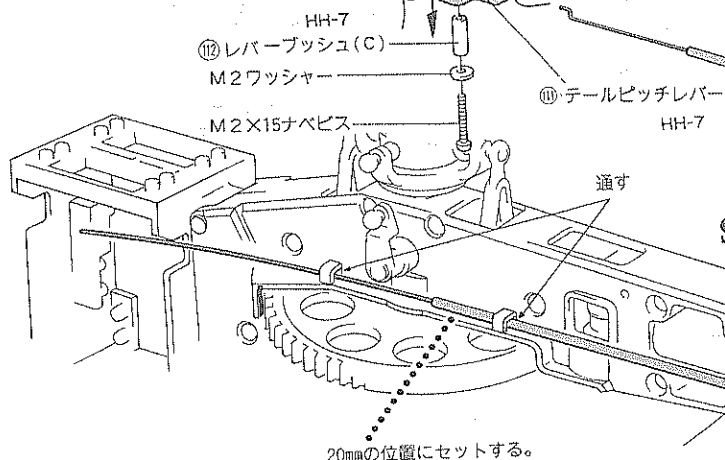


3

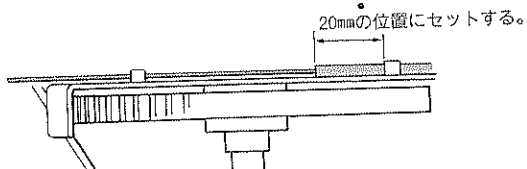


4

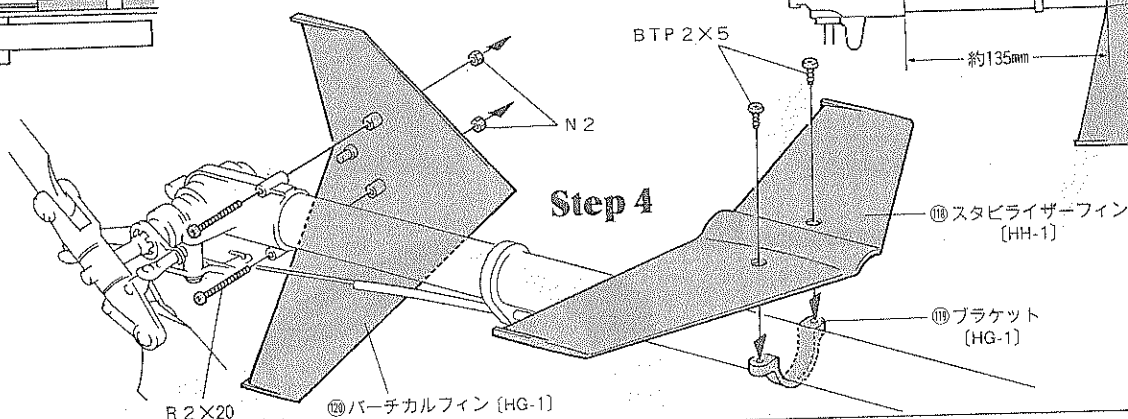
- M2×15ナベビス.....1
M2ワッシャー.....1



Step 3



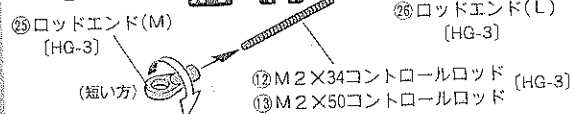
- M2×5TPバインドビス.....2
BTP 2×5
- ※以下は、仮組のものを使用。
M2×20ナベビス.....2
R 2×20
- M2ナット.....2
N 2



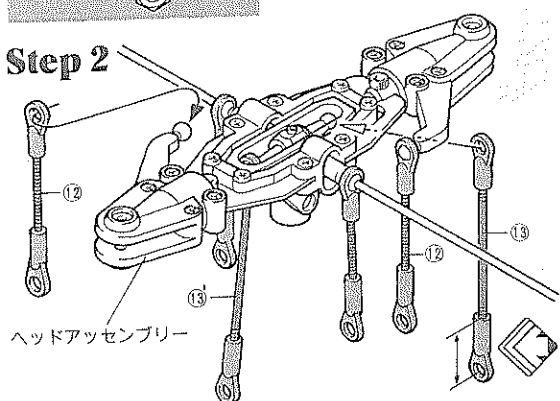
5 LR

- M2×15キャップビス.....1
C 2×15
- M2ナット.....1
N 2

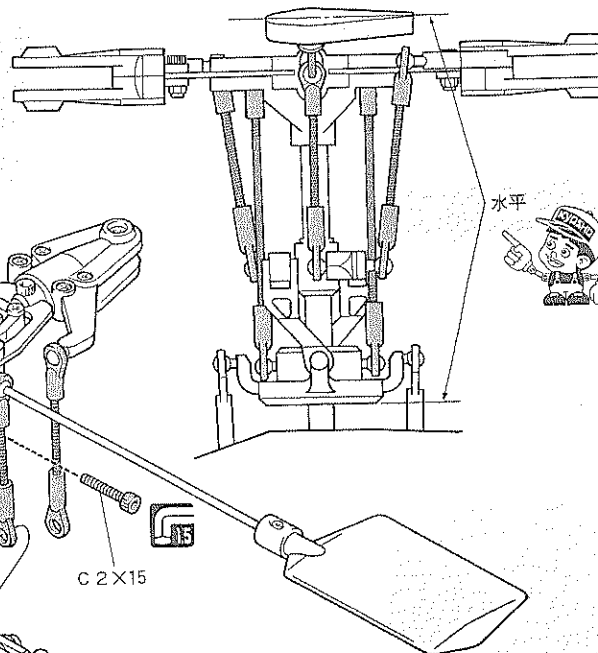
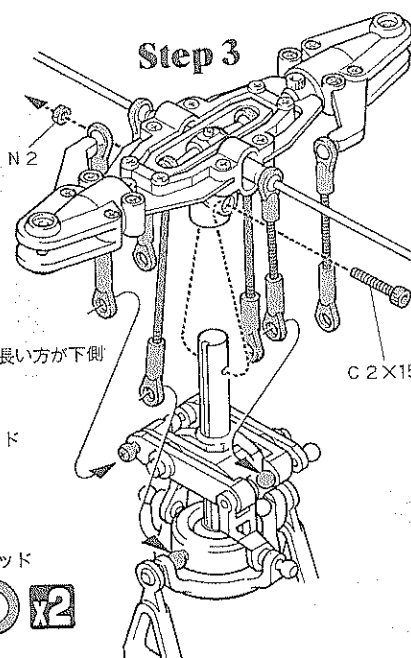
Step 1



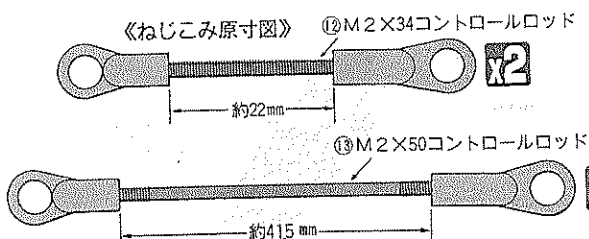
Step 2



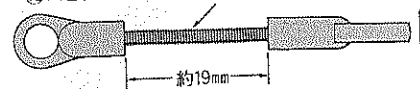
Step 3



《ねじこみ原寸図》



⑫ M2×34コントロールロッド(ヘッドに組込済)



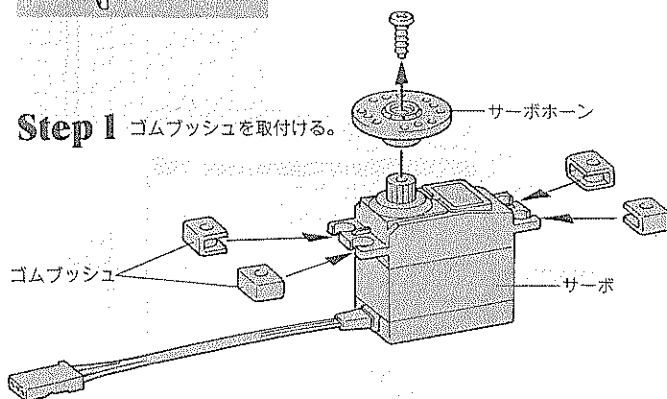
6

M2.6×10TP/バインドビス…16
BTP2.6×10



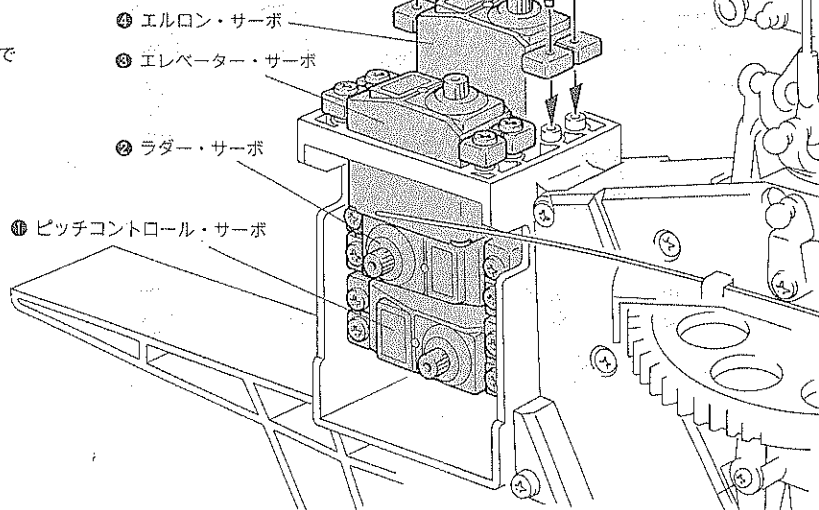
※サーボホーンは、少しきつめに入っているので
手でひっぱってははずします。

Step 1 ゴムブッシュを取付ける。



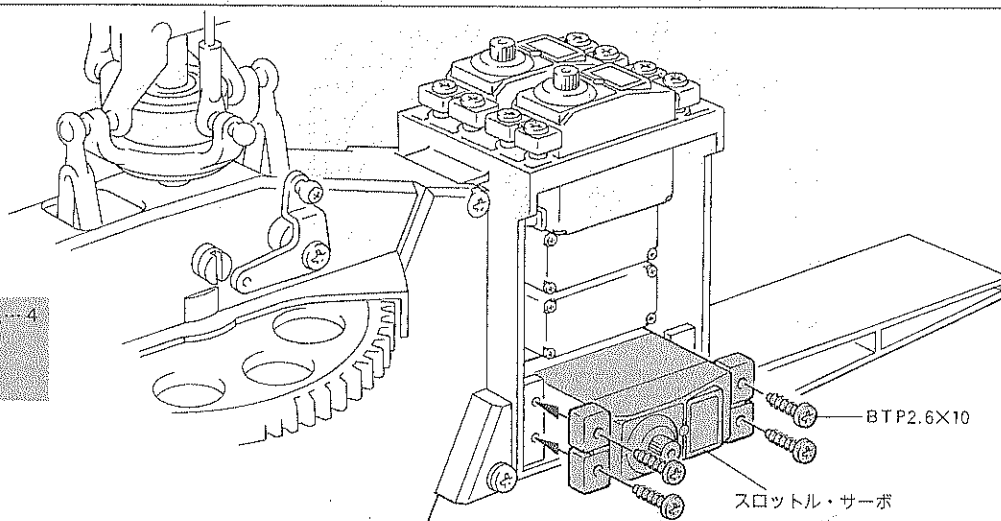
Step 2

※サーボは①～④の順に取付ける。



7

M2.6×10TP/バインドビス…4
BTP2.6×10



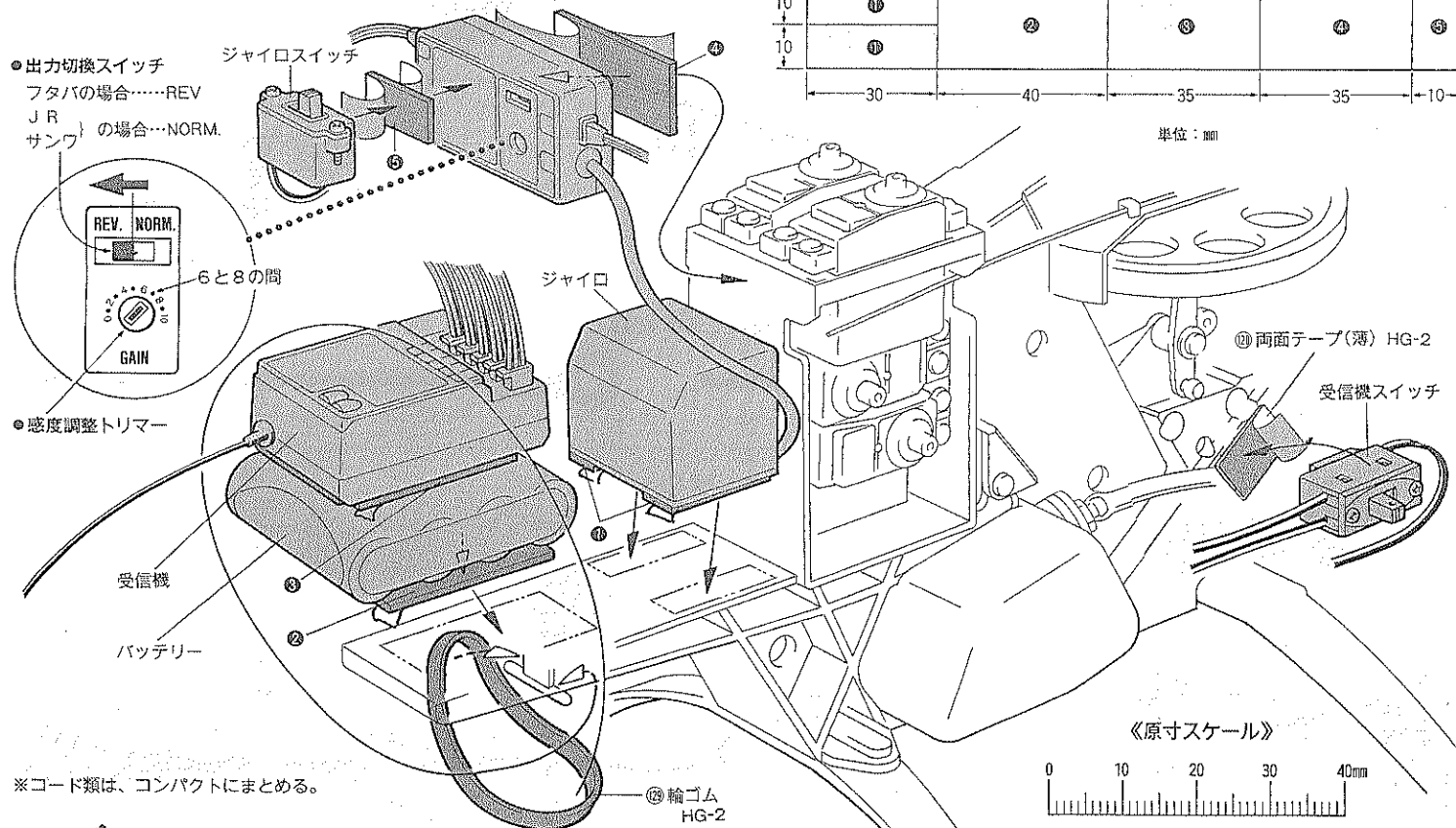
8

※プロボ搭載の説明は、フタバ チャレンジャー FP-5NHを参考に説明してあります。
他のプロボを使用する場合は、付属の取扱説明書にしたがい搭載してください。



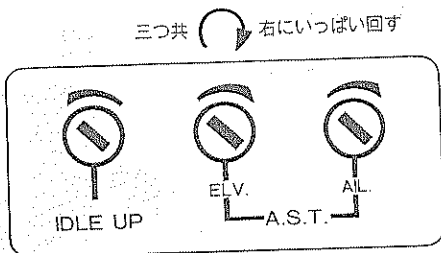
※番号順に取付ける。

⑩両面テープ(厚) HG-2

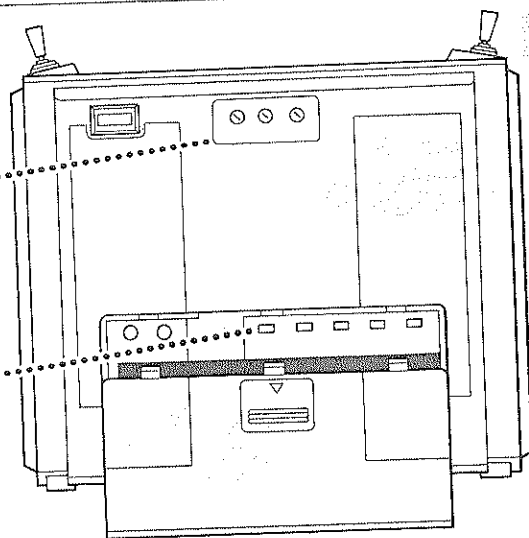
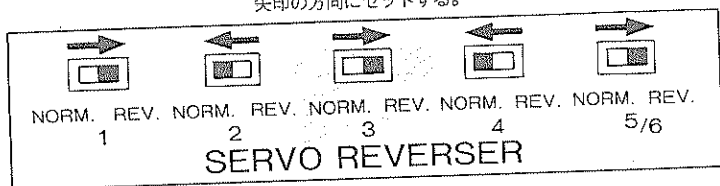


9

※送信機には、新品の単三乾電池を、
又、受信機用のニカドバッテリー
は、充分に充電をしてから作業に
入ってください。

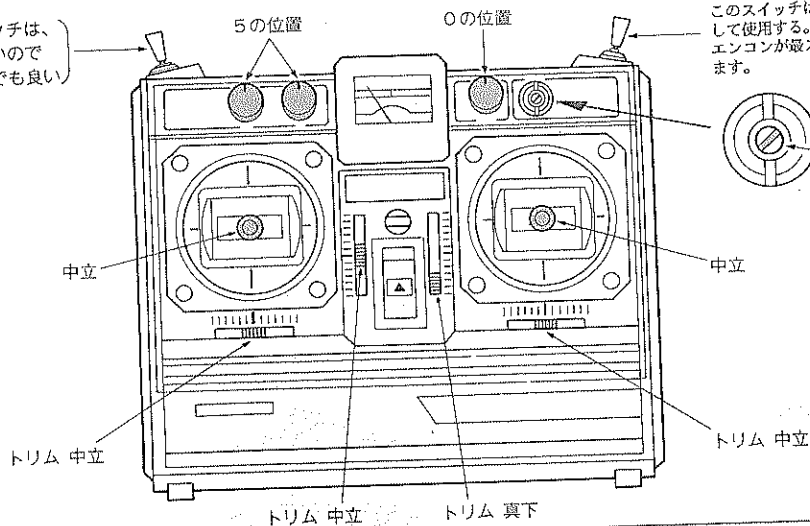


矢印の方向にセットする。

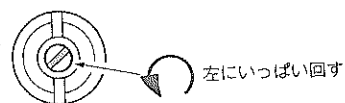


(このスイッチは、
使用しないので
どの位置でも良い)

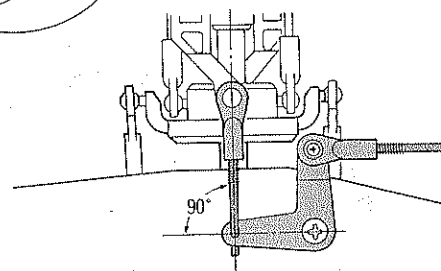
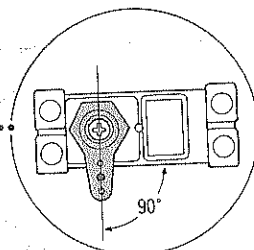
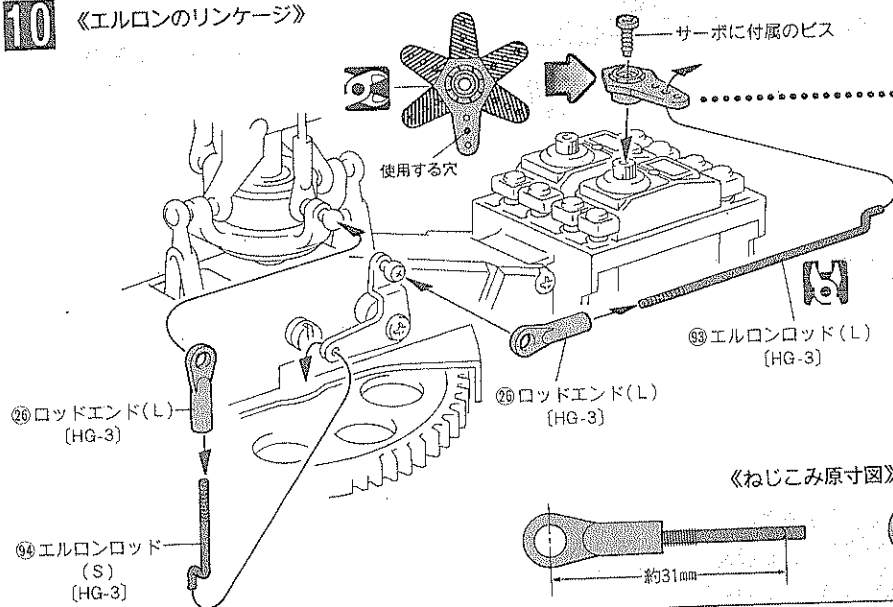
※リンケージする時は、
必ず各レバーを右図の
位置でおこないます。



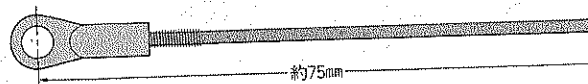
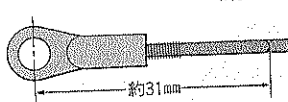
このスイッチは常に向う側にセット
して使用する。手前にセットすると
エンコンが最スローにホールドされ
ます。



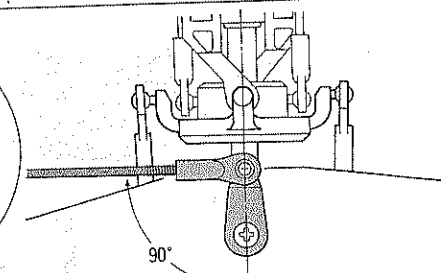
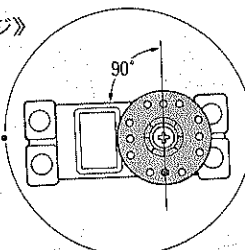
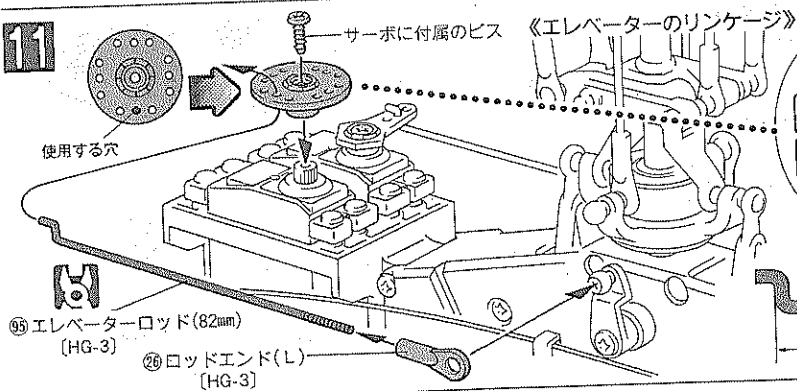
10 《エルロンのリンケージ》



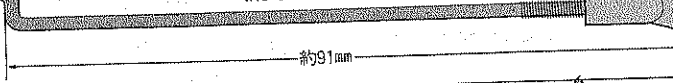
《ねじこみ原寸図》



11

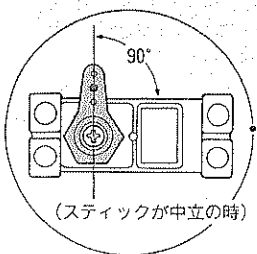


《ねじこみ原寸図》



12 《ラダーのリンケージ》 Step 1

M3×3イモネジ	1
S3×3	1
④ Eリング (E-1.5)	1
M2ワッシャー	1
W2	1

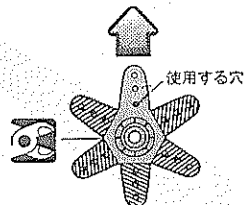


④ リンケージストッパー (HG-3)
⑤ Eリング (E-1.5) HG-3
W2 (使用しない時もある)

10mm位残し、カットする。

ギヤカバーに当たらないよう、曲げる。

Step 2



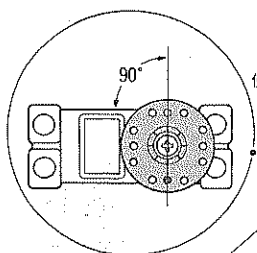
S3×3
サーボに付属のビス

《下から見た図》

左 → 右

サーボが中立で、テールピッチレバーが上図のようになるよう、P Cロッドの長さを合わせ、S3×3を固定する。

13 《ピッチコントロールのリンケージ》



サーボに付属のビス

⑤ ピッチロッド (73mm) (HG-3)

⑥ ロッドエンド (L) (HG-3)

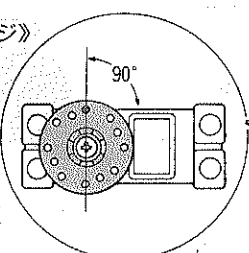
《ねじこみ原寸図》

ピッチロッドは2本入っております。ダブル (2本) で使用するとき、ピッチレバーのボールのきょうりとサーボホーンの使用する穴のきょうりを同寸法で使用して下さい。

平行にセットする。(送信機のスティックが中立の時)

14 《エンジンコントロールのリンケージ》

Step 1



サーボに付属のビス

⑦ エンコンロッド (148mm) (HG-3)

⑥ ロッドエンド (L) (HG-3)

スティックを真下 (スロー) にする。

スティックを真上 (ハイ) にする。

Step 2

送信機のスティックを真下 (スロー) にし、スロットルレバーを指でスロー側いっぱい押した時、ロッドエンド (L) の穴とスロットルレバーのボールが合うよう、エンド (L) をねじって合わせる。

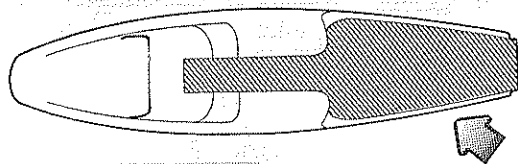
Step 3

スティックをハイにした時、ロッドエンド (L) の穴とスロットルレバーのボールが合っているか確かめ、合っているようならロッドエンドを入れる。
(注) サーボとスロットルレバーのストロークが合わない時は、サーボホーンのサイズを変え、ストロークを合わせる。

15



《下から見た図》



M2×5TPナビス……5
RTP2×5

⑫ ボディ
〔発泡ケース〕

⑬ キャンピー
〔発泡ケース〕

カットライン

5ヶ所に
φ2mm

RTP2×5

ボディ5ヶ所に、ビスの下穴(φ1mm位)

カットライン

コントロールロッドが当たるところ
はカットする。

⑭ デカール

先に⑭⑮を、⑭⑯は後から貼る。

⑮ グロメット
(HG-1)

《取付断面》

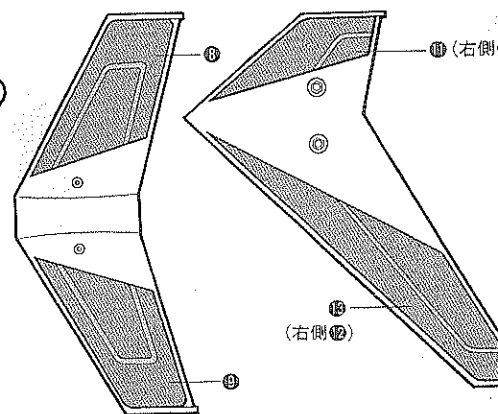
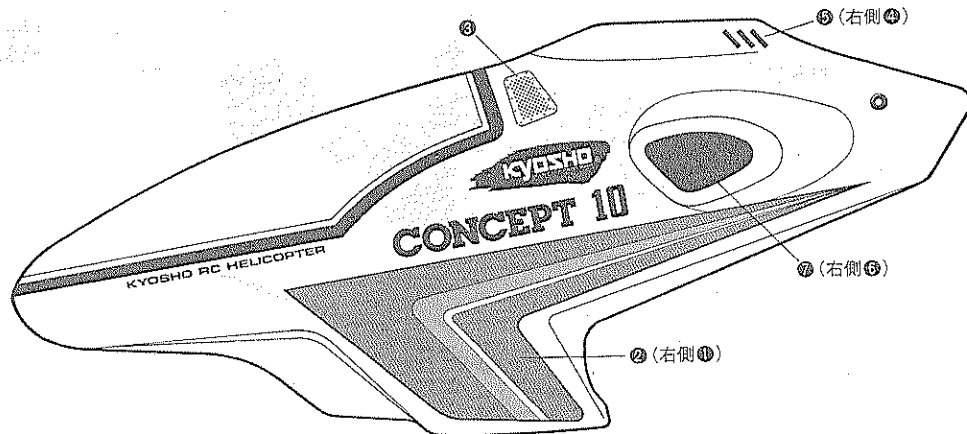
16



⑯ デカールは余白を残さずハサミでギリギリに切りはなすこと。

●いきなりはりつけないこと。裏紙のついたままの状態ではりつける位置をよくたしかめてからはりつけましょう。

●デカールに気泡(空気)が入らないよう、中心から外に向け押し広げるようにしてはりつけること。(特に大きいデカールは注意)



17

⑳ ボディマウント

Step 1

㉑ M3×32シャフト
HG-3

㉒ ボディマウント
HG-3

Step 2

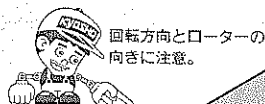
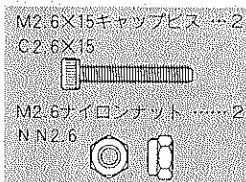
ボディを押しこみ
取付ける。

ER

軽い方にデカルをはる。

Step 1

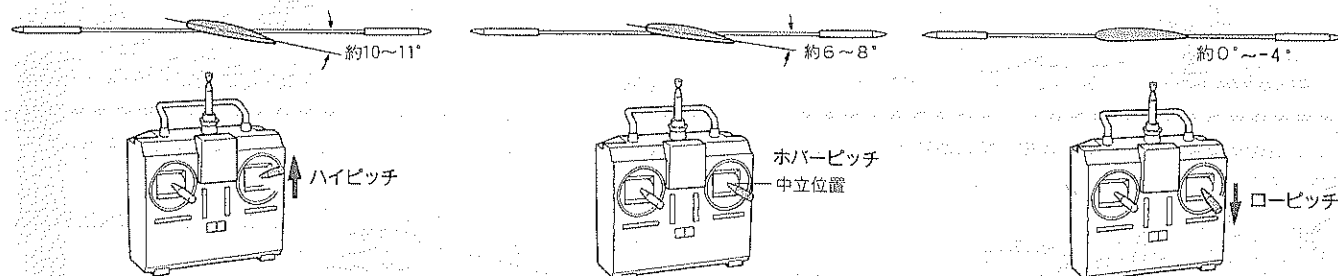
ローターのバランスをとる。



②⑦メインローターブレード
〔発泡ケース〕

《ピッチ角度の目安》

- メインローターのピッチ角度は搭載するプロポの重量、使用する燃料などの条件により多少異なります。ホバリングを中心に最良の角度に合わせて下さい。



C2.6×15 (メインローター取付ビス)を通し、セロテープなどで固定する。

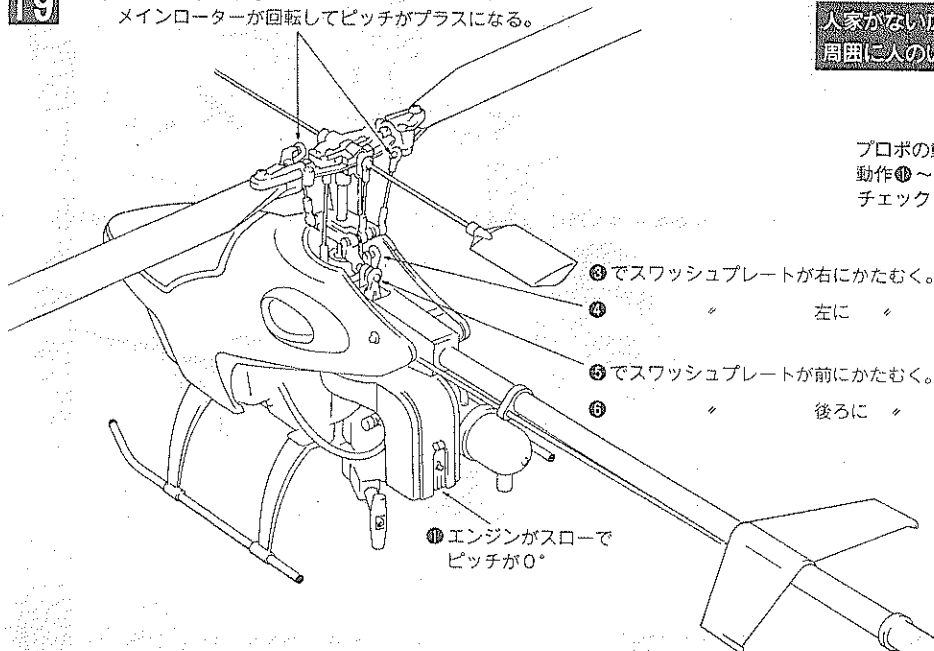
Step 2

C2.6×15

NN2.6

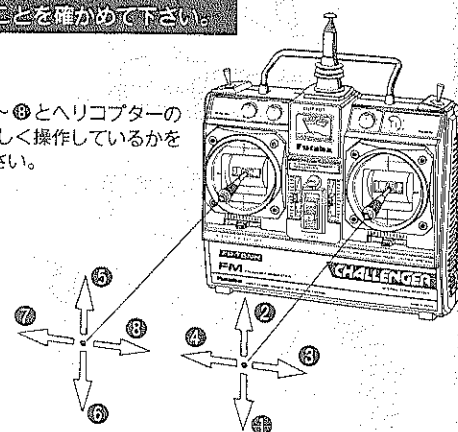
ビスの締め具合は、ゆるすぎてブラブラしたり、固くしめすぎて動かないのもいけません。手で少し力を加えた時、前・後に軽く動く程度に締めつけて下さい。(左・右、同じように)

- ② エンジンがハイでメインローターが回転してピッチがプラスになる。



人がない広い場所(飛行場)で行ないます。周囲に人のいないことを確かめて下さい。

プロポの動作①～⑨とヘリコプターの動作①～⑨が正しく操作しているかをチェックして下さい。

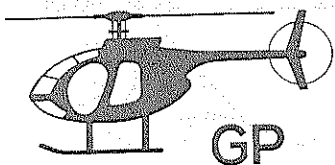


必ず守ってください。

コンセプト10は、ほとんどの部分が組立済となっていますが、輸送中又は組立中にビス・ナットがゆるむことがあります。ヘリコプターは、ビス1本のゆるみで墜落などの事故につながることがあります。各部のビスやナットを今一度、念には念を入れて十分なチェックをしてください。

- プロポのスイッチを入れる時は、必ず
 - ① 送信機のスイッチを入れる。
 - ② 送信機のスロットルスティックを必ずロー側(一番下)にすること。
 - ③ 機体のスイッチを入れる。(ON)
 - ④ 機体の後方5mにはなれる。
 - 飛行が終了、プロポのスイッチを切る時は、必ず
 - ⑤ スロットルのスティックを真下にし、エンジンを停止させる。
 - ⑥ 機体のスイッチを切る。(OFF)
 - ⑦ 送信機のスイッチを切る。(OFF)
- 以上 ①～⑦は、飛行毎に必ず順番を守ってください。

⑦でスライドリングが右に移動。
⑧ " 左に



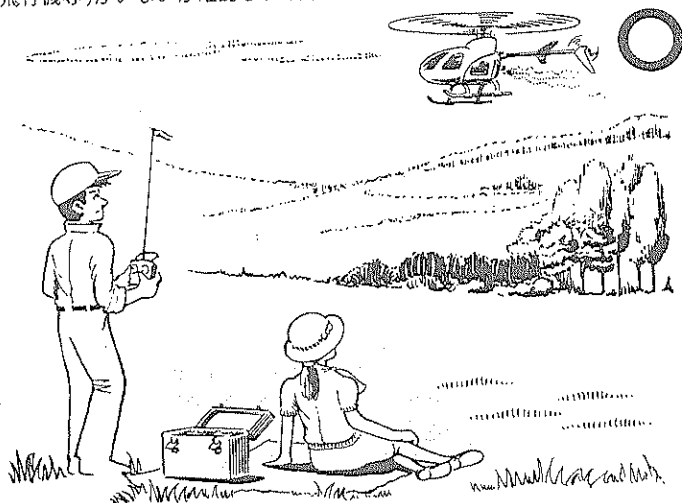
これだけは、お守りください。
無線操縦模型を楽しむための
最低限のルールです。

京商からのおねがい

KYOSHO

① 飛行の場所

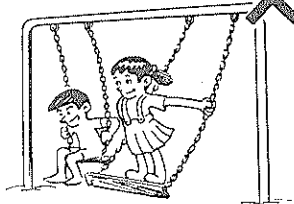
飛行させる時は、近くに人、人家、電線等、及び自分以外のR/C(ヘリ、飛行機等)がないか確認し、最悪の事を考え場所を選ぶこと。



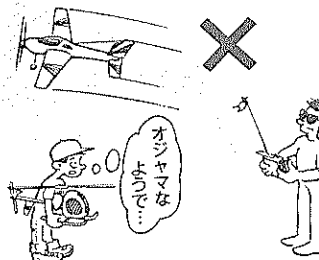
●近くに人家がある所



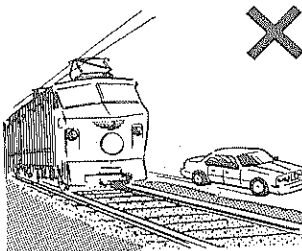
●近くに人がいる所



●近くでR/Cヘリや飛行機が飛んでいる所

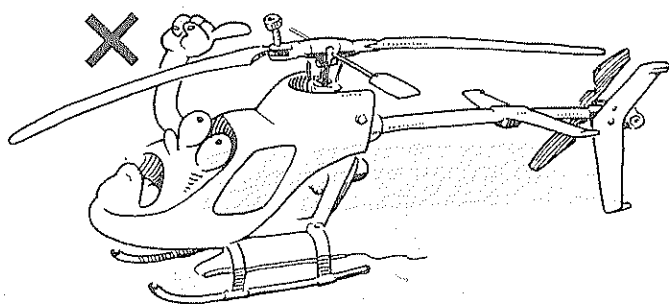


●線路、道路、電線などに近い所

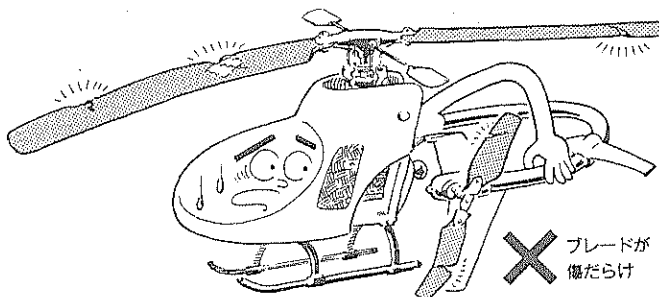


② 飛行前の点検

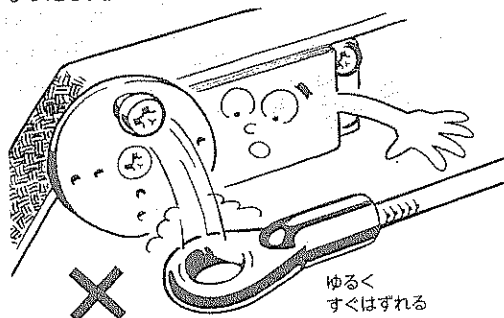
(1) ビス・ナットのゆるみは、飛行前に点検、特に駆動系、ローター取り付けをチェック。



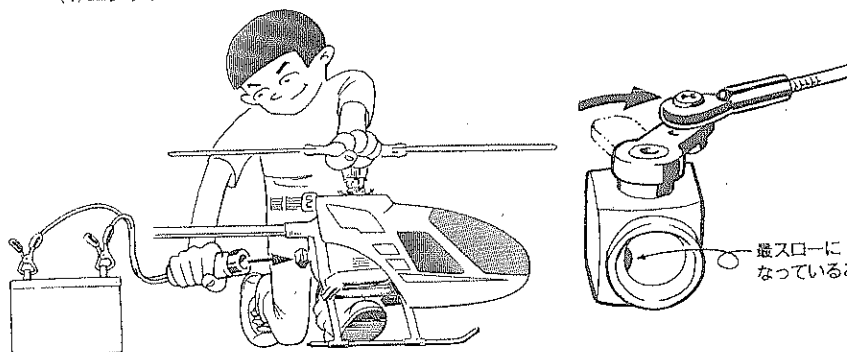
(2) 傷のついたメインローター、テールブレードは新品と交換する。



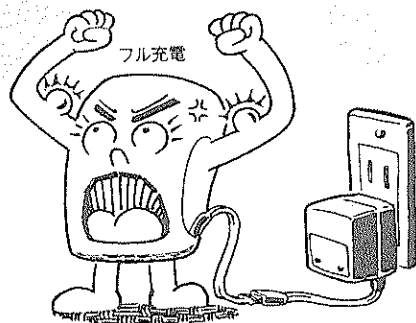
(3) 各リンケージは飛行前に点検、ゆるくなり外れやすくなったら交換する。



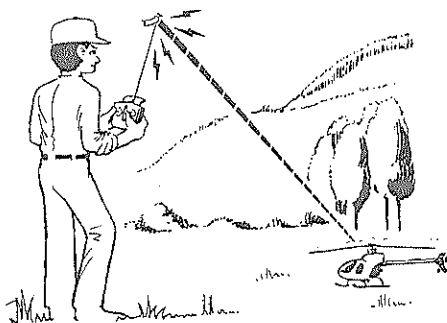
(4) エンジンを始動させる時は、必ずキャブレターが最スローになっているか確認する。



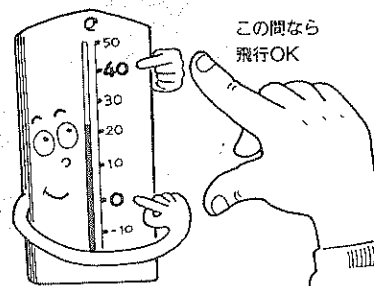
(5) プロポの充電はしっかりとし、自分のプロポで何回飛行可能か、把握しておく。



(6) 飛行前に必ず、プロポの距離テストを行う。

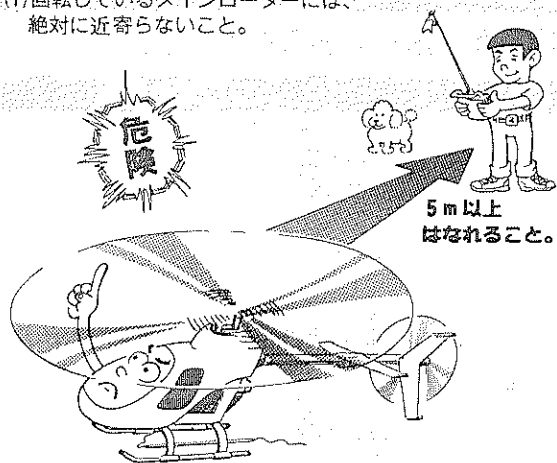


(7) 飛行に最適な気温は、0°C~40°C。この範囲外での使用は、樹脂部品等の強度の低下で危険ですので、飛行は中止する。

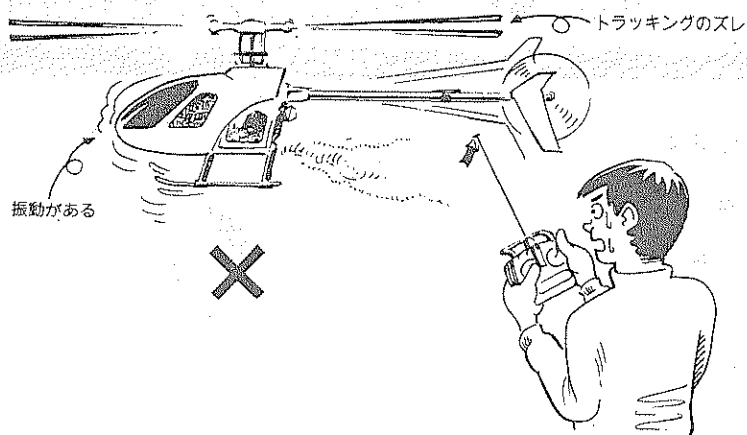


③ 飛行中の注意

(1) 回転しているメインローターには、絶対に近寄らないこと。



(2) 振動、トラッキングのズレが大きい時は、ただちに飛行を中止、点検・調整する。

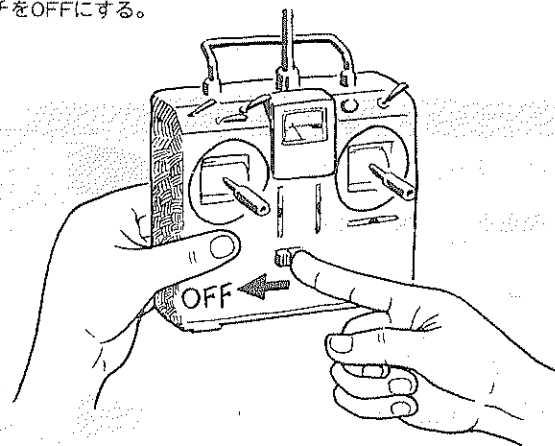
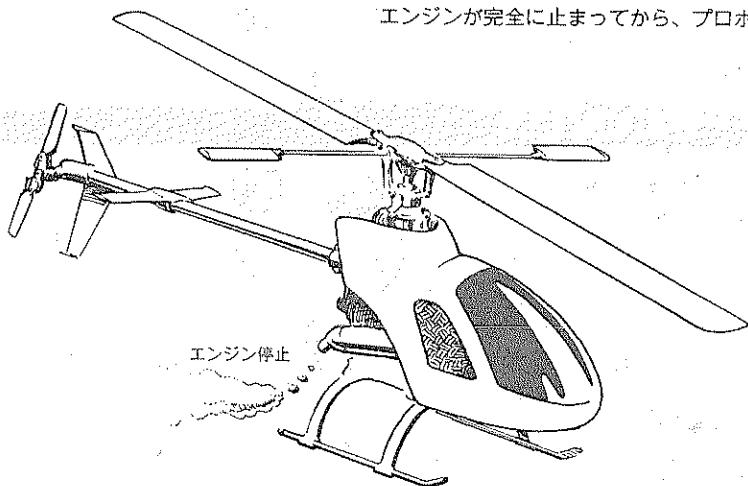


(3) ヘリの具合、電波、プロポの具合がおかしい時は、ただちに飛行を中止する。



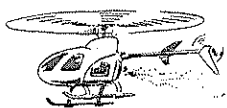
④ 飛行後の注意

エンジンが完全に止まってから、プロポのスイッチをOFFにする。



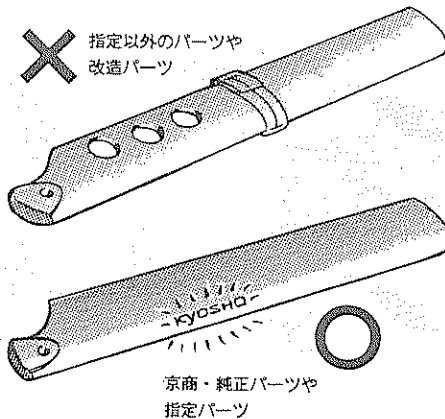
⑤ その他

(1) 初心者の方は、十分に慣れるまでは無理な飛行はせず、ベテランにテクニックやマナーを指導してもらう。

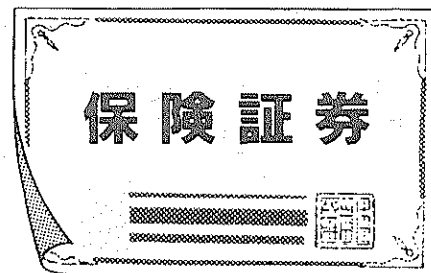


(2) 当社指定以外のパーツの使用やパーツの改造は、絶対にしないこと。

× 指定以外のパーツや改造パーツ

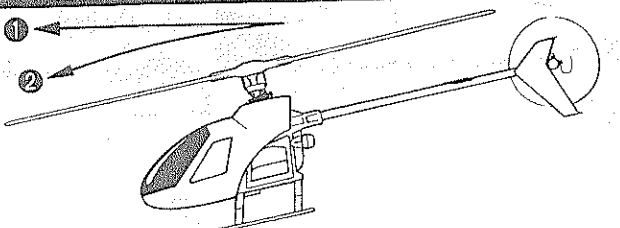
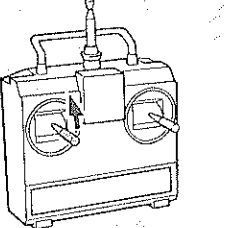
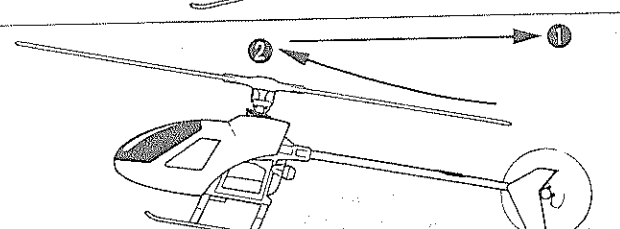
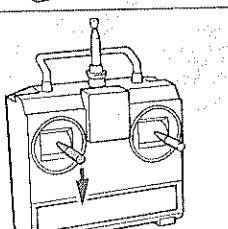
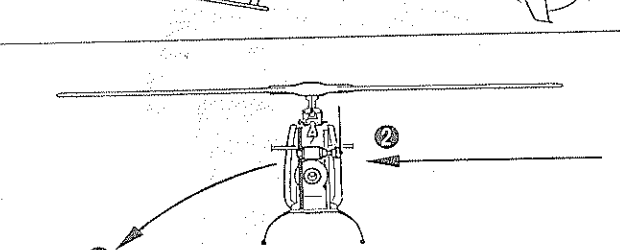
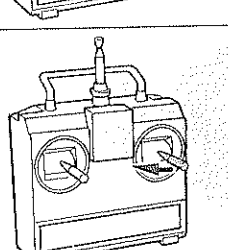
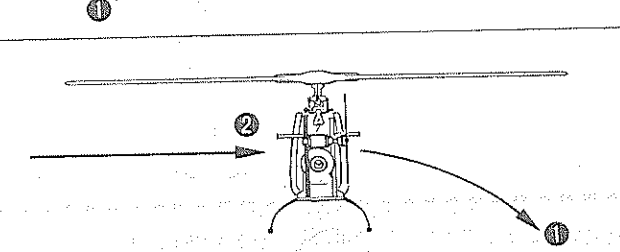
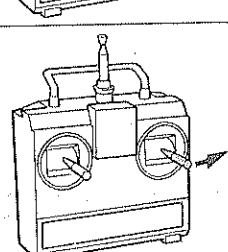
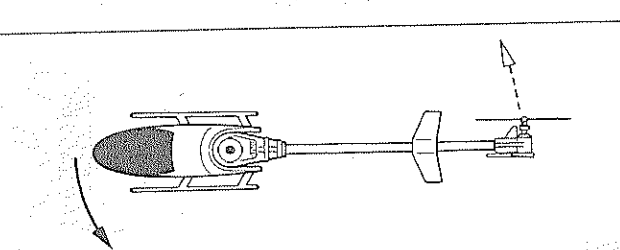
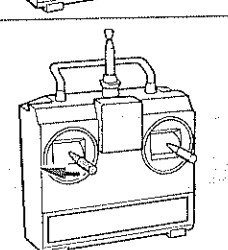
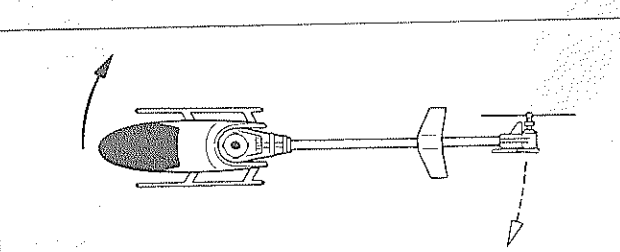
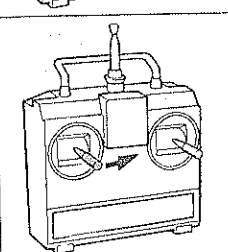
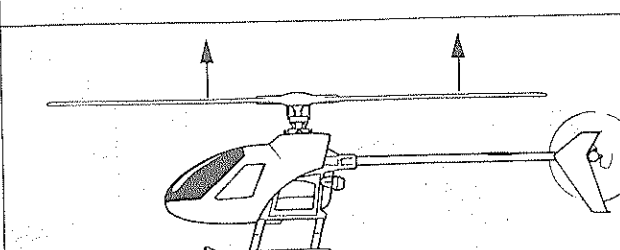
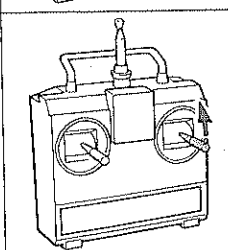
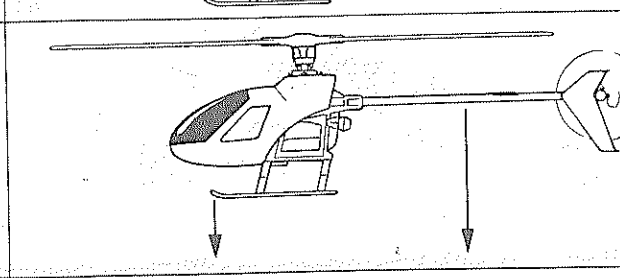
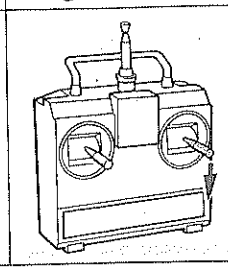


(3) ラジコン保険に加入しましょう。(ラジコン操縦士に登録すると、自動的にラジコン保険に加入されます)

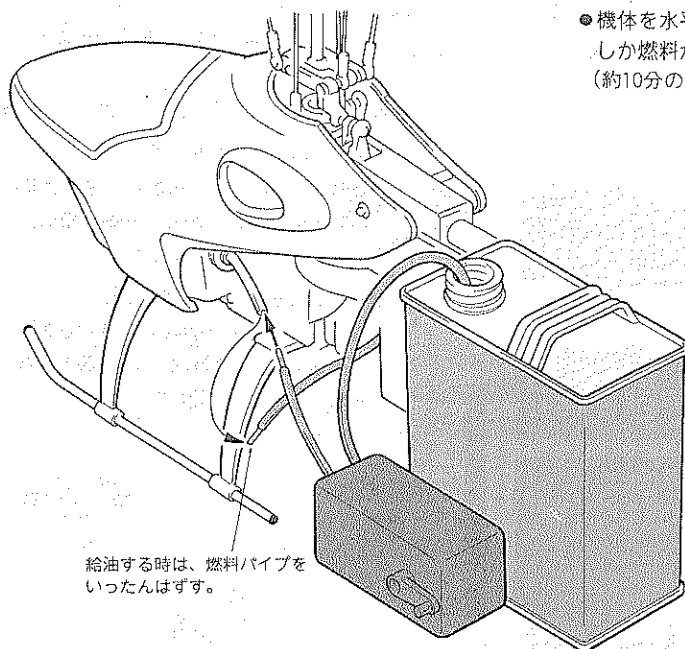


プロポのスティックの動きとヘリコプターの運動

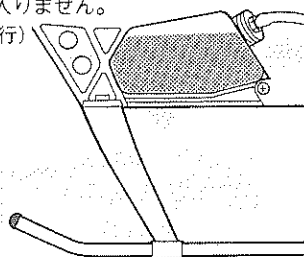
プロポの操作によるヘリコプターの動きを十分に理解してから飛行をおこなってください。

ヘリコプターの動き		プロポの操作	
① 前進 または ② スピードがあれば 降下			エレベーター スティック ダ ウ ン
① 後進 または ブレーキ ② スピードがあれば 上昇			エレベーター スティック ア ッ プ
① 左へかたむく ② 左へ移動			エルロン スティック 左
① 右へかたむく ② 右へ移動			エルロン スティック 右
テールローターの ピッチを変えることで 機首を左へ振らせる			ラダー スティック 左
テールローターの ピッチを変えることで 機首を右へ振らせる。			ラダー スティック 右
エンジンの回転が上がり メインローターブレード のピッチが大きくなり 上昇する。			スロットル スティック ハ イ
エンジンの回転が下がり メインローターブレード のピッチが少なくなり 降下する。			スロットル スティック ス ロ ー

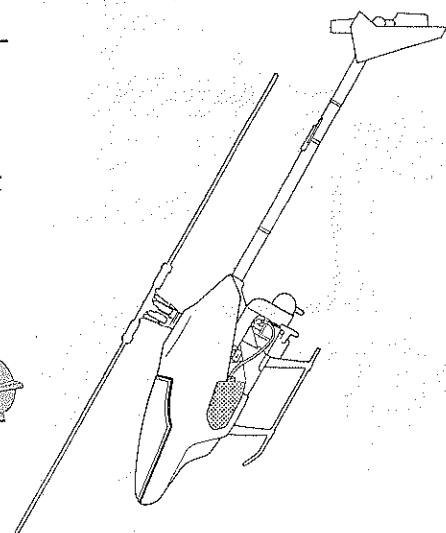
燃料の給油とニードルの位置



- 機体を水平にして燃料を入れた場合、下図の所までしか燃料が入りません。
(約10分の飛行)

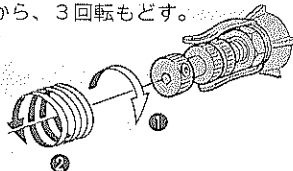


- 燃料をいっぱいに入れる時は、
テールを持ち上げて 給油して
下さい。(約13～15分の飛行)



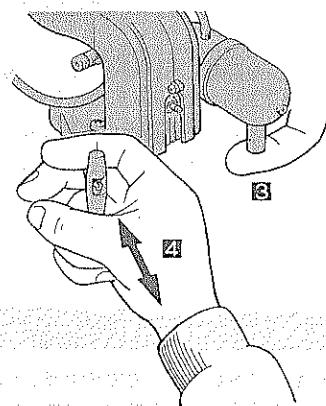
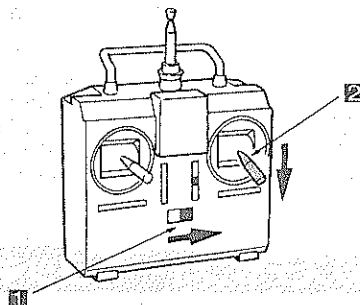
《ニードルの位置》

- ① ニードルをいっぱいにしめる。
- ② 次にいっぱいにした状態から、3回転もどす。



エンジン始動前の準備

- ① プロポのスイッチ(送信機⇄受信機)を入れる。
 - ② スロットルスティックをスローにする。
 - ③ マフラーの出口を指でふさぐ。
 - ④ リコイルスターターを10回位、引く。
- ※ 以上の操作をすることで燃料がエンジンの中に入り、
始動しやすい状態にする。



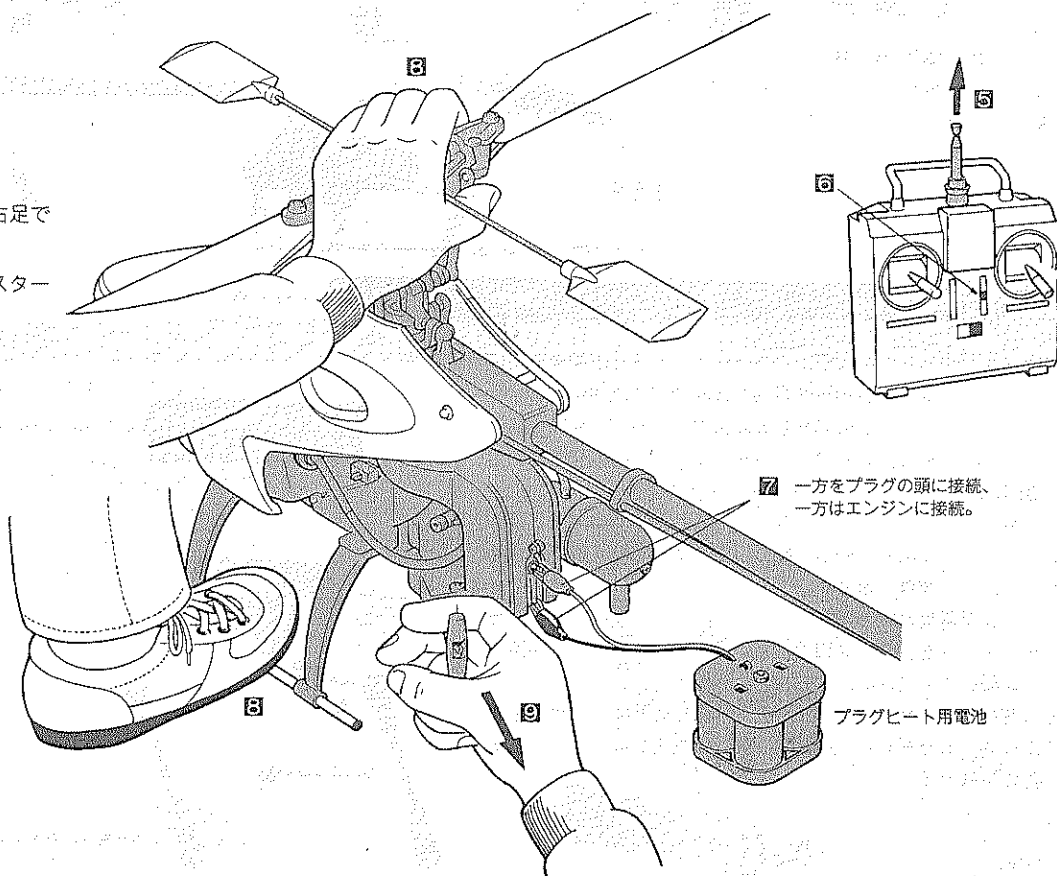
エンジンスタートの手順

- ⑤ アンテナをのばす。
- ⑥ スロットルトリムを中立にする。
- ⑦ プラグヒートを接続させる。
- ⑧ ローターヘッドを左手で押さえ、右足で
スキッドを押さえつける。
- ⑨ 右手で素早く→方向にリコイルスター
ターを引っぱる。

《エンジンが始動したら》
エンジンがスロー回転で安定して
回転すればOK。

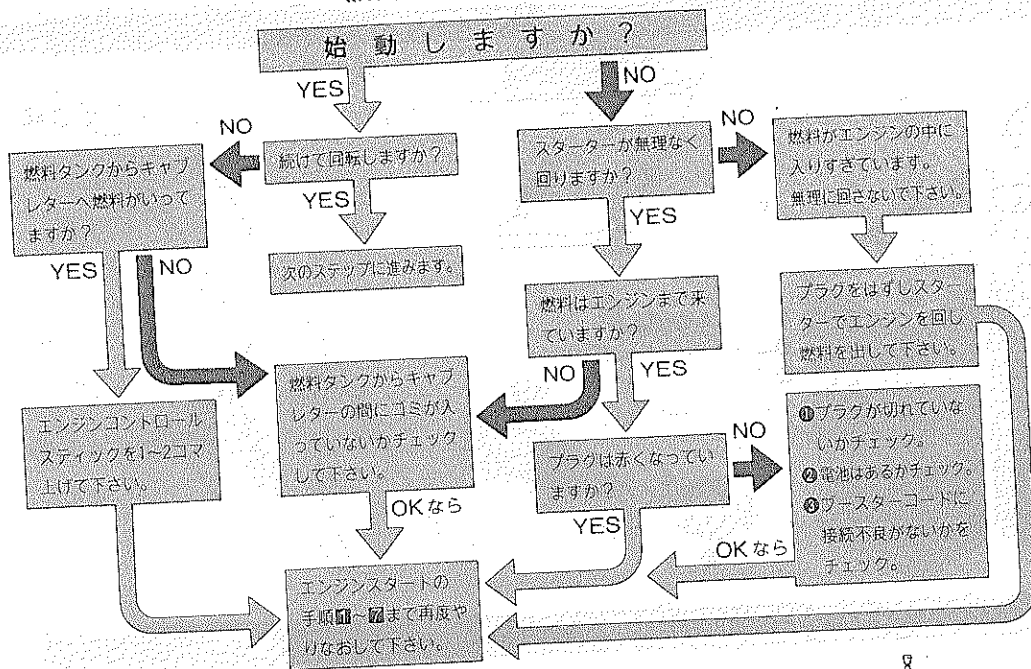
回転が高すぎてローターが回転し
そうな時は、スロットルトリムを
下に少し移動させ、回転を下げる。

逆に回転が低すぎ、エンジンが止
まる時は、トリムを少し上げる。



エンジンの始動要領ダイヤグラムとスロー絞り調整

《始動要領ダイヤグラム》



●エンジンが回転しない場合、以上の要領でチェックして下さい。

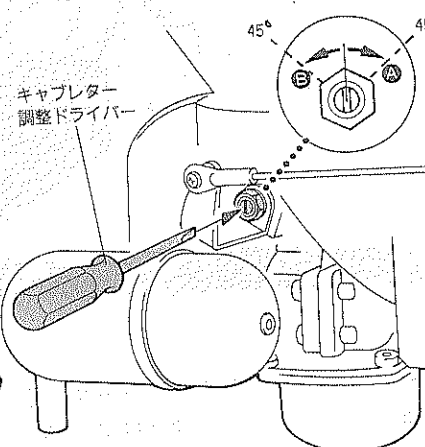
●プラグは赤熱しているか、燃料がキャブレターにスムーズに流れているかをいつも注意していればエンジンは必ず始動するものです。

《エンジンのスロー絞り調整》

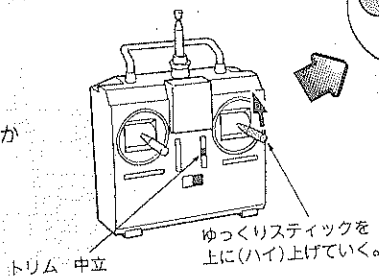
エンジンが回転してスロットルスティックをゆっくりと上に(ハイ側)に上げていった時

④プスプスといった感じでエンジンが止まる時は、スロー絞りの燃料が濃い状態なので下図のスロー絞りを→④の方向に約45°位を目安に回して下さい。

⑤逆に音が乾いた感じでストン…と止まる時はスロー絞りの燃料がうすい状態なので下図のスロー絞りを←⑤の方向に約45°位を目安に回して下さい。



※以上の調整をくりかえし、スロットルスティックにエンジンの回転がついてくる感じになるよう、調整して下さい。

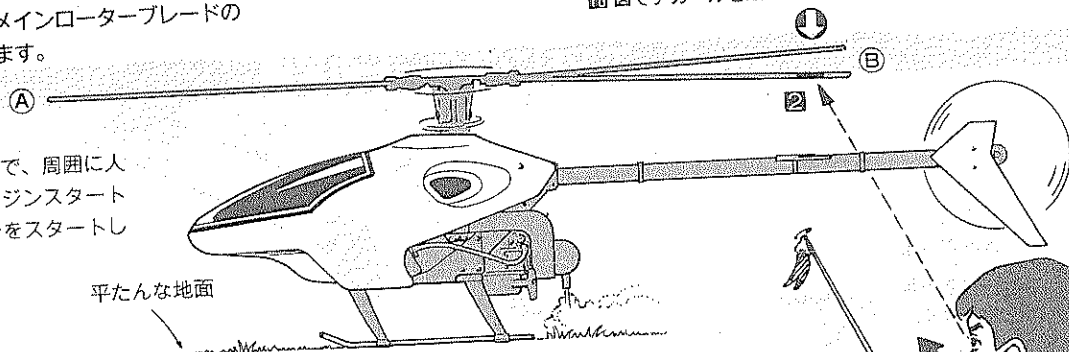


飛行のステップ1…トラッキング調整

トラッキング調整とは…左右のメインローターブレードのピッチ角をそろえることをいいます。

●人家がない広い場所(飛行場)で、周囲に人がいないことを確かめ、エンジンスタートの手順にしたがい、エンジンをスタートして下さい。

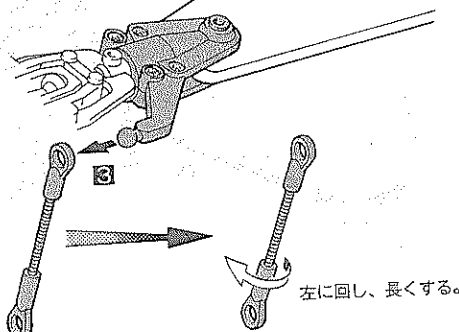
平坦な地面



メインローター回転中は、スロットルスティック以外の舵は操作しないで下さい。..... ③ スロットルスティックを少しずつ上げていく。

- ① スロットルスティックをヘリコプターが浮き上がる直前まで上げて、メインローターブレードを真後ろから見てください。
- ② メインローターブレードの回転する軌跡をよく見て、各ローターが④のように1枚に見えればOK。⑤のように2枚に見える時は、下記③の要領でトラッキング調整をしてください。
- ③ 2枚に見える下のローターのコントロールロッドをはずし、ロッドエンドを1~2回左に回し、長くして④のように1枚に見えるよう、なんとか調整します。
- ④ トラッキング調整が終わったら、エンジンのならし運転のため、燃料1~2タンクを目安にスロットルスティックをスロー、中速を繰返し運転してください。
- ⑤ ならし運転がすんだら、ニードルを1回転しめず。使用する燃料により差はありますが、搭載エンジンのベストなニードル位置は、約2回転です。

ななめ後方に5m以上はなれてください。.....

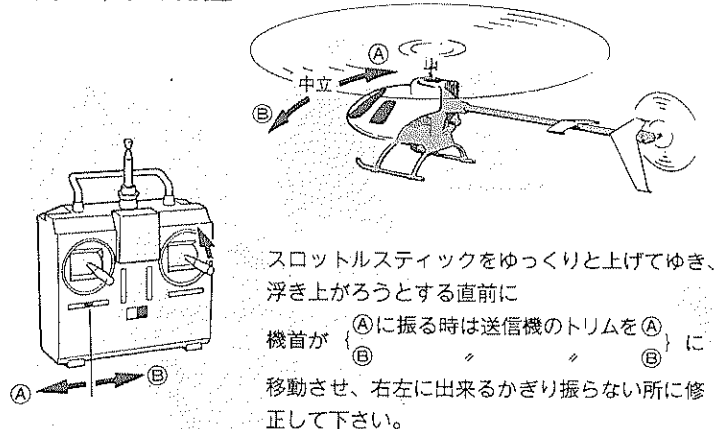


2回転

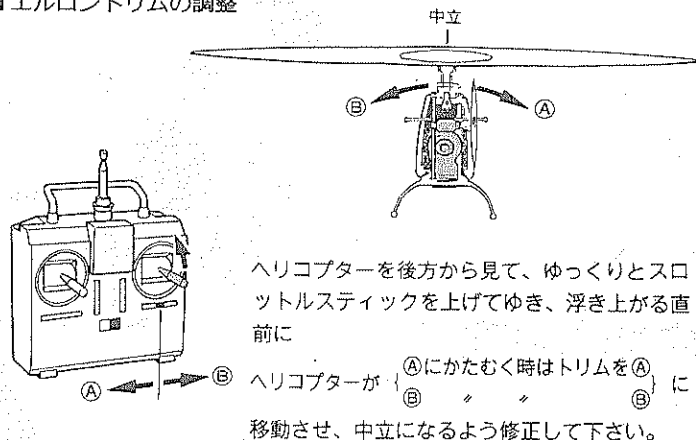
飛行のステップ2…トリム調整

メインローターブレードの回転が上がり、浮き上がろうという力を増すとヘリコプターにはいろいろなクセが出てきます。このクセを出来る限り中立にするのがトリム調整です。

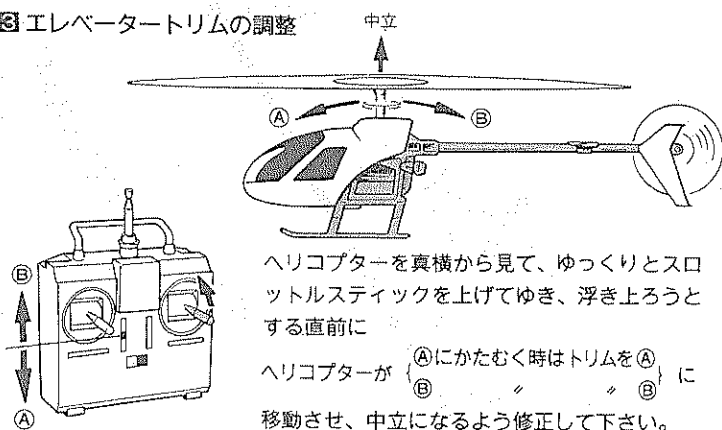
1 ラダートリムの調整



2 エルロントリムの調整

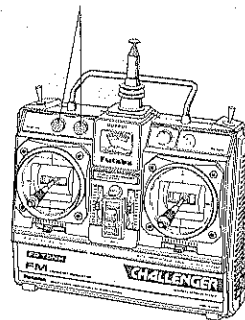


3 エレベータートリムの調整



4 リボリューション・ミキシングの調整(1)

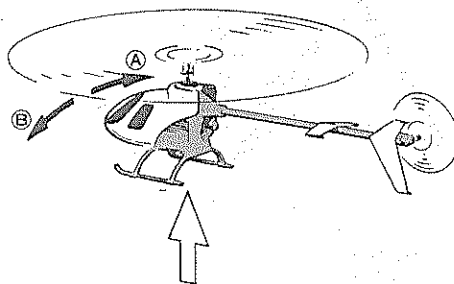
リボリューションつまみ



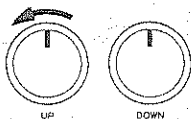
ラジオコントロールヘリコプター用プロポにはミキシング装置がついています。

リボリューションミキシングとは…メインローターのピッチを変更することによって反トルクが変化します。これに対応するためのミキシング動作をいいます。調整に関しては各プロポメーカーの説明に従って下さい。

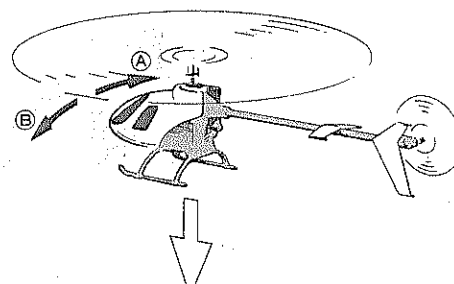
リボリューション・ミキシングの調整(2)



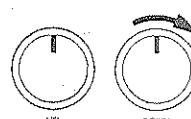
※ ホバリングから、上昇する時に (A) の方向に機首が振る場合は、UP 側つまみを (B) の方向に回す。逆に (B) に振られる場合は、右に回す。



リボリューション・ミキシングの調整(3)



※ ホバリングから、下降する時に (A) の方向に機首が振る場合は、DOWN 側つまみを (B) の方向に回す。逆に (B) に振られる場合は、左に回す。

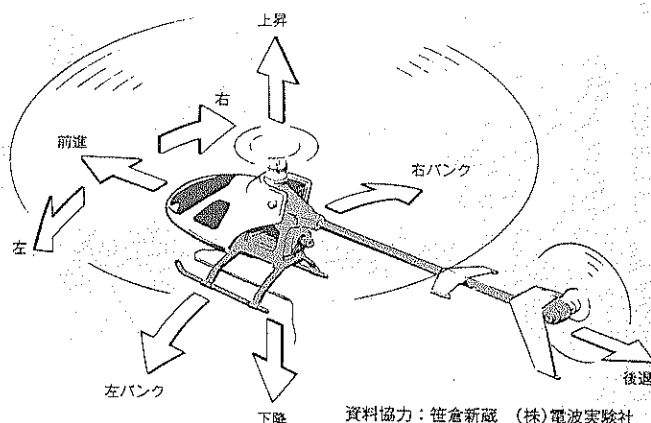


飛行のステップ3…ホバリングの練習の前に

ヘリコプターのすべての飛行の基本となる操作はホバリングです。ホバリングが出来なければ上空飛行や着陸も出来ません。ですからホバリングはしっかりと練習して下さい。その前に次のことをよく頭の中に入れておきましょう。

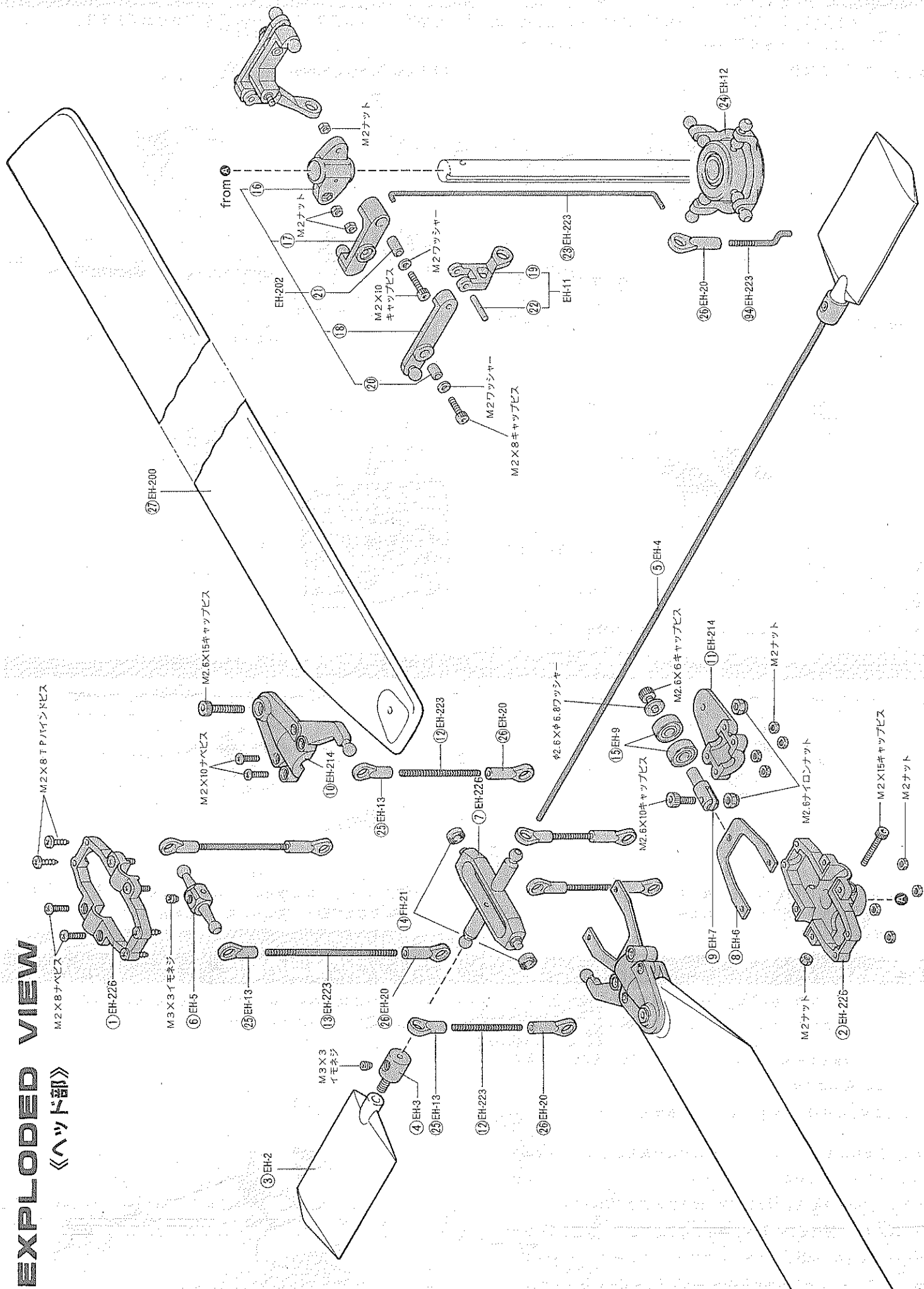
ヘリコプターの後方 5m ぐらいの所に立ち、ヘリコプターを浮上させます。高度が 10cm ぐらいまで浮上したら、スロットルスティックをスローにして着陸させます。この操作を何度も繰り返し、高度を少しずつ上げていきます。

スティック操作は常にヘリコプターが次にどんな動きをするか…をよんで先のコントロールをします。ホバリングしているヘリコプターは一定の所にとどまってはいません。ヘリコプターが次にどのような動きをするかをよみ、スティック操作を先へ先へと操作することにより、なるべく一定の場所にいられるよう練習して下さい。ホバリングが出来るようになれば、R/C ヘリコプターの操作技術の 80% をマスターしたことになります。

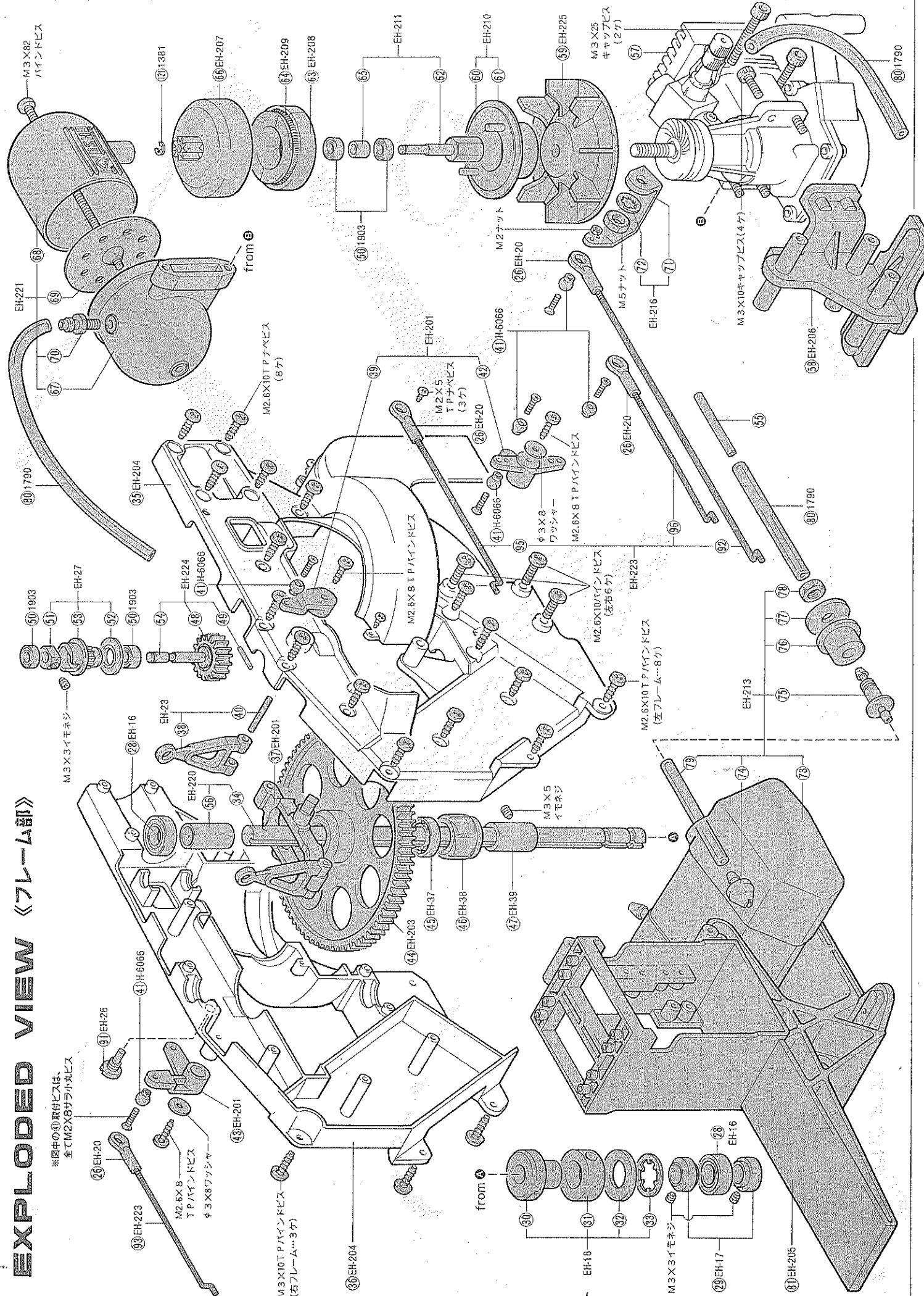


資料協力：笹倉新蔵 (株)電波実験社

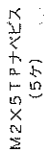
EXPLODED VIEW



EXPLODED VIEW MEIN 7-12 《7-12部》



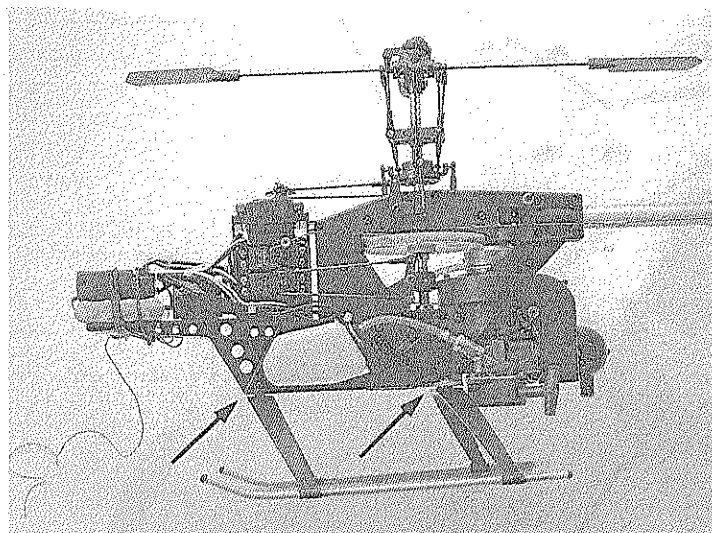
《ボクとスミス》



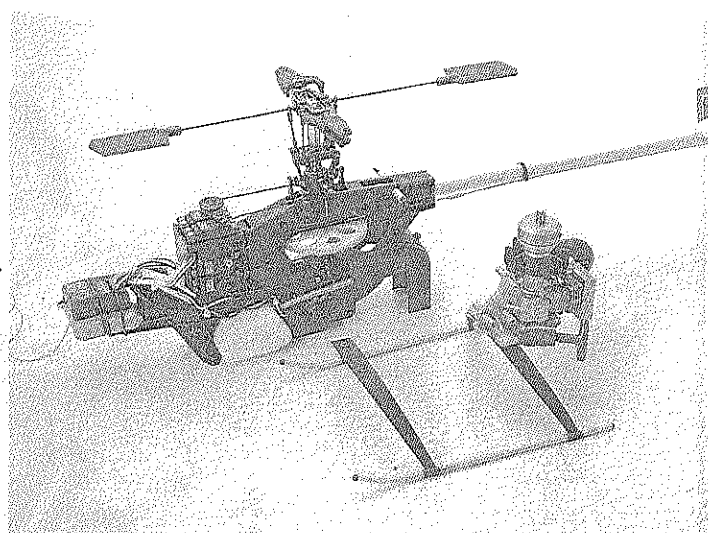
《第一部》



コンセプト-10メンテナンス 《エンジン、クラッチの脱着》

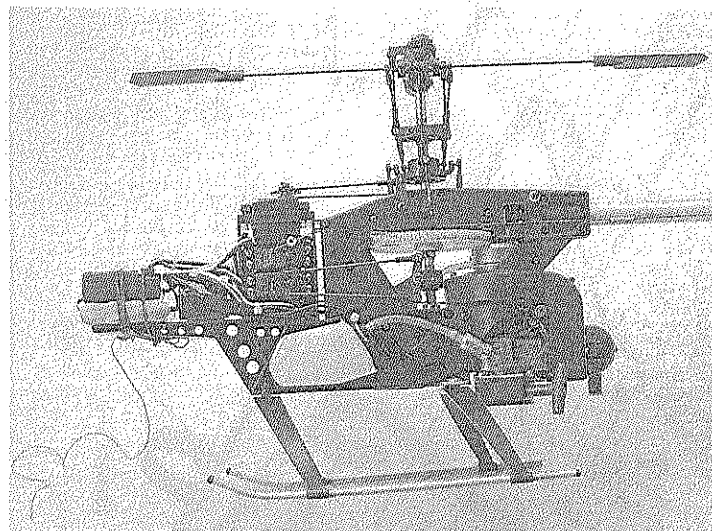


(1)→印のビス（フロント・ブレース2本、エンジンマウント6本）を取り脱す。

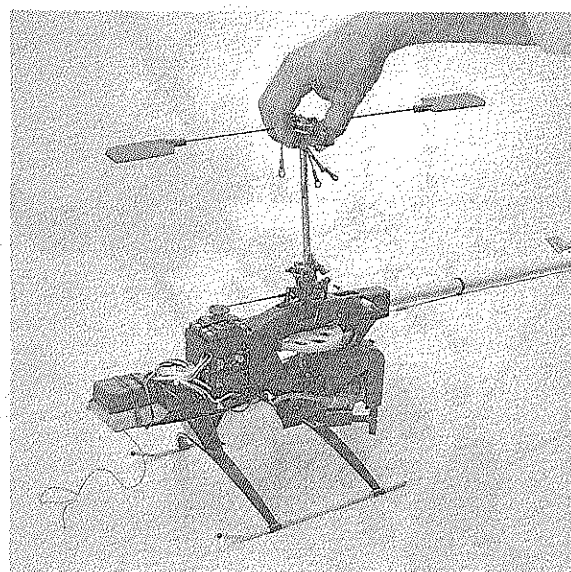


(2)エンコンロッド、燃料チューブ等を脱し、エンジンを下方へひっぱる。

《マストの交換》

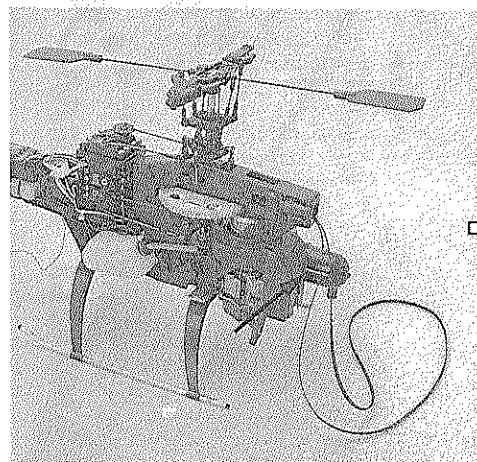


(1)マストストッパー⑨2ヶ、(下側はフレームの横穴から)ワンウェイシャフト⑩のイモネジを脱す。

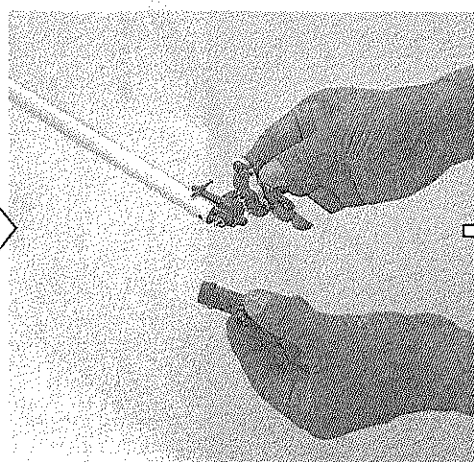


(2)各コントロールロッドを脱し、ヘッドを上方にひっぱればマストが脱れます。

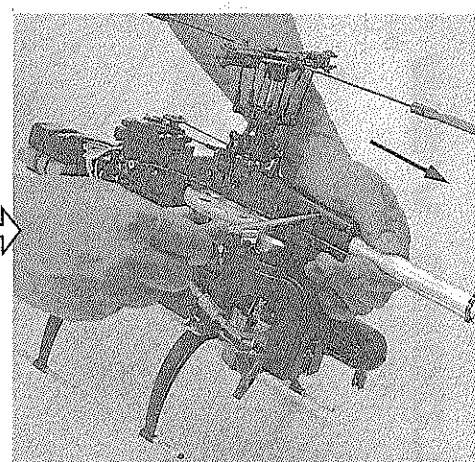
《テールブームの交換》



(1)→印のビス4本をゆるめ、テールギヤボックスを分解、テールブームを脱す。



(2)ベルトをテールパイプに通し、テールギヤボックスを組立る。この時ベルトは後方からみて、前のプーリーに対し平行な位置から左に90度ひねって組立てる。



(3)テールブームを→印の方向に指で押しながら（ベルトが張る方向）テールブームを取付ける。

パーツを紛失、 破損された時

下記の品番・部品名・内容をお買求めいただいた模型店で求め下さい。パーツは品番単位で発売しております。さらに細かく分けてのご注文はお受けできません。また、キットの袋詰単位でのご注文もお受けできません。お近くに模型店がなく、パーツが入手できない時は「京商サービス部」に直接お申し込み下さい。ご注文にはキットに入っている払込用紙をご利用いただくのが便利です。特にお急ぎの場合は、現金書留か郵便普通郵便をご利用下さい。いずれの方法も払込用紙に注文を記入して、代金・送料をそえてお申し込み下さい。※郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記して下さい。2品以上お求めの場合は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスとなります。ご注文は平成3年12月1日現在のものです。法規改正にともない変更になる場合があります。

●表示価格には消費税は含まれておりません。また、送料は平成3年12月1日現在のものです。法規改正にともない変更になる場合があります。

〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153 京商株式会社 アフターサービス部 TEL. 0462 (29) 4115 お問い合わせは：月曜～金曜（祝祭日を除く）9：00～18：00

品番	部品名	内容(キ-ロ、及び入数)	定価	送料	品番	部品名	内容(キ-ロ、及び入数)	定価	送料
E H-2	スタビライザーブレード	③×2	700	72	E H-47	テールピッチリング(ベアリング入り)	④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	800	120
E H-3	スタビホルダー	④×2	1,000	62	E H-48	テールギヤボックス	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	550	120
E H-4	スタビライザーバー	⑤×2	400	62	E H-49	テールピッチレバー	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	450	120
E H-5	ヒラーコントロールレバー	⑥×1	1,500	62	E H-50	テールブーム	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	700	120
E H-6	フラッピングヒンジ	⑧×2	400	62	E H-51	ペルト	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1,100	62
E H-7	フェザリングシャフト	⑨×2	750	62	E H-52	スタビライザーフィン	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	700	62
E H-9	φ4×φ10×4ベアリング	⑬×2	1,000	62	E H-53	バーチカルフィン	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	600	62
E H-11	サイクリックレバーリンク	⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	400	62	E H-64	テールアウトプットシャフト	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	200	62
E H-12	スワッシュプレートアッセンブリー	⑲×1	2,200	120	F H-21	φ3×φ6×2ベアリング	⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	700	72
E H-13	ロッドエンド(M)	⑲×10	400	62	H-3072	両面テープ	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	200	72
E H-16	φ7×φ14×5ベアリング	⑲×1	550	62	1 9 0 3	φ4×φ8×3ベアリング	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	700	72
E H-17	φ7スロットバー	⑲×1	400	62	E H-75	ブレース	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	650	120
E H-18	ピッチスライダー	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	550	120	E H-80	スキッド	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	600	120
E H-20	ロッドエンド(L)	⑲×10	400	62	1 7 9 0	カラーシリコンチューブ	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	400	120
E H-23	エレベーターリンク	⑳×2	400	62	H-6066	リンケージボール	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1,500	72
E H-26	レバーシャフト	㉑×2	600	62	E H-200	メインローター	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	2,500	175
E H-27	ブリーセット	㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1,200	120	E H-201	レバーセット	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	500	62
E H-37	φ7×φ14×3.5ベアリング	㉑×1	500	62	E H-202	ミキシングアームセット	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	900	62
E H-38	フンウェイベアリング	㉑×1	900	120	E H-203	メインギヤ	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	500	120
E H-39	フンウェイシャフト	㉑×1	400	120	E H-204	メインフレーム	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	3,900	175
E H-41	テールローターグループ	㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	550	62	E H-205	サーボフレーム	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	750	120
E H-42	テールセンサーハブ	㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	500	62	E H-206	エンジンマウント	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1,000	120
E H-43	φ3×φ6×2.5ベアリング	㉑×2	900	62	E H-207	クラッチペダル	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	600	120
E H-44	テールローター	㉑×2	400	62	E H-208	クラッチシュー	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	600	62
E H-45	ロッドエンド(S)	㉑×10	450	62	E H-209	クラッチスプリング	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	400	62
E H-46	テールPCプレート	㉑×1	450	62	E H-210	クラッチベース	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	1,500	120
					E H-211	パイロットシャフト	③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	500	72
オ プ シ ョ ン パ ー ツ									
E H-69	アルミフェザリングシャフト	軽量タイプ	1,000	62					
E H-70	アルミスタビホルダー	・	1,300	62					
E H-71	カーボンテールブーム		2,800	120					
E H-72	ブレードバランサー		500	120					
E H-73	スペシャルピッチスライダー	ベアリングタイプ	1,800	120					
2 1 6 2	トレーニングスタンド	ホバリング練習用	6,200	1,000					
F D-30	電池ホルダーセット	プラグヒート用	550	120					
E H-227	テールサポーター	テールの振動を抑える	1,000	120					

SPECIFICATIONS ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.

京商純正パーツ KYOSHO GENUINE PARTS

ナベビス (Round Head Screw)

A	B	No.	入数	
M2	6	1101	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	15			
M2.6	8	1102	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	10			
	12			
	14			
M3	4	1103	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	6			
	8			
	10			
M3	14	1104	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	16			
	18			
	20			
M4	6	1105	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			

サラビス (Flat Head Screw)

A	B	No.	入数	
M2.6	8	1118	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	10			
	12			
	14			
M3	6	1119	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			
M3	14	1120	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	16			
	18			
	20			
M4	8	1121	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	10			
	15			
	20			

バインドタッピングビス (Bind Self-Tapping Screw)

A	B	No.	入数	
M2.6	6	1140	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			
M3	6	1141	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			
M3	15	1142	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	16			
	18			
	20			

ナット (Nut)

A	No.	入数	
M2	1171	各種 10 個入 (10 each)	● 200
M2.6	1172	各種 10 個入 (10 each)	● 200
M3			
M4			

ナイロンナット (Nylon Nut)

A	No.	入数	
M2.6	1177	5 個入 (5 pcs.)	● 200
M3	1178	5 個入 (5 pcs.)	● 200
M4	1179	5 個入 (5 pcs.)	● 200

バインドビス (Bind Screw)

A	B	No.	入数	
M2.6	4	1110	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	6			
	8			
	12			
M3	4	1111	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	6			
	8			
	10			
M3	14	1112	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	16			
	18			
	20			
M4	6	1113	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			

キャップビス (Cap Screw)

A	B	No.	入数	
M3	8	1126	各種 2 本入 (2 each)	● 200
	10			
	12			
	14			
M3	15	1127	各種 2 本入 (2 each)	● 200
	16			
	18			
	20			

サラタッピングビス (Flat Head Self-Tapping Screw)

A	B	No.	入数	
M2.6	6	1147	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			
M3	6	1148	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			
M3	15	1149	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	16			
	18			
	20			

ナイロンナット・フランジ付 (Flanged Nylon Nut)

A	No.	入数	
M4	1180	5 個入 (5 pcs.)	● 200

ワッシャー (Washer)

A	No.	入数	
M2	1185	各種 10 枚入 (10 each)	● 200
M2.6			
M3			
M4	1186	各種 10 枚入 (10 each)	● 200
M5			

ナベタッピングビス (Round Head Self-Tapping Screw)

A	B	No.	入数	
M2	4	1132	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	6			
	8			
	10			
M2.6	6	1133	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			
M3	6	1134	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	8			
	10			
	12			
M3	15	1135	各種 5 本入 (5 each)	● 200
	16			
	18			
	20			

セットビス (Set Screw)

A	B	No.	入数	
M3	3	1161	各種 3 本入 (3 each)	● 200
	4			
	5			
	10			
M4	4	1162	各種 3 本入 (3 each)	● 200
	5			
	8			
	12			
M5	4	1163	各種 3 本入 (3 each)	● 200
	5			
	6			
	10			
M5	30	1164	各種 3 本入 (3 each)	● 200
	40			

エリッパ (E-Clips)

A	No.	入数	
E1.5	1380	10 個入 (10 pcs.)	● 150
E2.0	1381	10 個入 (10 pcs.)	● 150
E2.5	1382	10 個入 (10 pcs.)	● 150
E3.0	1383	10 個入 (10 pcs.)	● 150
E4.0	1384	10 個入 (10 pcs.)	● 150
E5.0	1385	10 個入 (10 pcs.)	● 150
E6.0	1386	10 個入 (10 pcs.)	● 150
E7.0	1387	6 個入 (6 pcs.)	● 150
E10.0	1390	6 個入 (6 pcs.)	● 150

※ここに名記された以外のビス、ナット等は直接 京商(株)サービス部に問い合わせ下さい。

あなたと京商を結ぶホットライン

京商RCテレホンサービス
03-3264-7131

新製品情報やワンポイントアドバイス、
レース案内など、京商RC情報を満載！
毎月、新鮮な情報をお届けします。

The Super Hobby

KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

京商株式会社

〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153 本社：東京都千代田区

TEL.0462(29)1511(代表) ●ユーザー専用アフターサービス部TEL.0462(29)4115

※アフターサービス部のお問い合わせは：月曜～金曜(祝祭日を除く)9:00～18:00